

## 地域公共交通施策に係る主な取組状況について（前回会議以降）

番号	日時	項目	内容
1	9月 5日 (金) 10月 2日 (木) 11月12日 (水) 12月16日 (火) 1月20日 (火)	デマンド型乗合交通 オペレーター会議	予約センターの電話オペレーターと予約実績等の報告及び業務改善に向けた意見交換、課題の共有、改善策の協議等を行った。
2	9月11日 (金) 11月 5日 (火) 12月 8日 (月)	デマンド型乗合交通 ドライバー会議	運行事業者と運行実績の報告及び業務改善に向けた意見交換、課題の共有、改善策の協議等を行った。 ※9月11日、11月5日は和田山・山東エリア ※12月8日は生野エリア及び朝来エリア
3	10月1日 (水)	デマンド型乗合交通 和田山・山東エリア本格運行開始	和田山・山東エリアで本格を運行。市内全域での本格運行となった。
4	10月1日 (水)	路線バス再編 (和田山・山東地域)	第3次再編指針に基づき、路線バスの再編を行った。和田山・山東地域において、竹ノ内・よふど線、白井線（循環線含）、柴線の3路線が廃止となり、廃止路線沿線の移動はデマンド型乗合交通が担うこととなった。 ※廃止については、第27回公共交通会議で協議済。
5	10月 1日 (水) ～ 10月31日 (金)	公共交通利用促進月間	10月を公共交通利用促進月間に位置付け、「公共交通はみんなで守っていくもの」という共通認識を醸成するため、市広報誌に利用促進記事を掲載。市内各駅に利用促進ののぼりを掲揚。
6	10月30日 (木)	第1回但馬地域公共交通計画中間見直し検討部会	令和8年度の但馬地域公共交通計画の中間見直しに先立ち、現状と課題の整理及び中間見直しの進め方等について協議を行った。
7	10月31日 (金)	JR西日本兵庫支社4団体合同要望会	播但線の協議会を代表して藤岡市長が出席し、要望書をJR西日本兵庫支社長に提出。他3団体との合同開催。
8	11月 1日 (土)	和田山駅前ロータリー 一般送迎用スペース整備	和田山駅前ロータリーでの送迎車の混雑を緩和し、安全に利用出来るよう改良工事を実施。和田山駅前送迎スペース条例を制定し、供用を開始した。 ※利用は30分まで（11区画）
9	11月29日 (土)	生野高生とつくる朝来市公共交通利用促進プロジェクト	生野高生による在来線の利用促進活動の研究、生野駅東口待合室の改修に係る提案の発表があり、市も発表後の意見交換会に参加した。意見交換会を反映した内容で、12月19日に最終発表会が行われた。
10	12月 5日 (金)	生野区長会	生野エリアにおけるデマンド型乗合交通の運行状況について報告を行った。
11	12月23日 (火)	梁瀬駅 自転車等駐車場整備	梁瀬駅において、駅周辺の良好な環境確保と自転車等利用者の利便性向上のため、自転車等駐車場を整備し、供用を開始した。

番号	日時	項目	内容
12	1月 8日 (木)	市立小・中学校長会	市内小中学校に対し、学校行事における公共交通機関の利用について依頼した。
13	1月14日 (水)	第2回JR播但線活用協議会 (ワーキングチーム)	今年度2回目となるワーキングチーム会議が開催され、行政及び構成団体により、今年度の取組状況及び来年度の主な取組等について報告・共有を行った。
14	1月15日 (木) 1月16日 (金) 1月23日 (金)	朝来町民生委員児童委員協議会 生野町民生委員児童委員協議会 和田山町民生委員児童委員協議会	来年度分の高齢者等優待乗車カード「あこか」の販売について、説明及び協力依頼を行った。 ※山東町は大雪の影響により中止(1月22日)。
15	1月29日 (木)	JRローカル線にかかる国土交通省への要望活動	兵庫県、兵庫県議会JRローカル線維持議員連盟、県内JRローカル線沿線首長及び市町議会の合同で、国土交通省に対しJRローカル線の存続に向けた要望活動を実施した。
16	2月 1日 (日)	JR特急利用者専用パーク&ライド対象拡大	生野駅と和田山駅に設定しているパーク&ライド駐車場について、これまでの特急はまかぜ利用者限定から、和田山駅では特急こうのとりのり、特急きのさき利用者にも対象を拡大。
17	2月 3日 (火)	第2回 JR 山陰本線活用協議会 (ワーキングチーム)	今年度2回目となるワーキングチーム会議が開催され、行政及び構成団体により、今年度の取組状況及び来年度の主な取組等について報告・共有を行った。

あさGO <生野エリア (人口: 2,973人) > 運行状況 R8.1末時点

資料 2

月	運行日数	延利用人数	実人数	利用目的(多い順)	乗降場所(上位3か所)	
R6.4 - R7.3	290日	7,130人	501人	通院 3,828人 (29%)	1位 生野駅西口	
R7.4	25日	715人	99人	買物 2,861人 (22%)	2位 ミニフレッシュ	
5	24日	590人	93人	通勤 1,676人 (13%)	3位 いくの喜楽苑	
6	25日	604人	94人	観光 1,176人 (9%)	自宅登録(1月末現在)	
7	26日	557人	99人	通学 238人 (2%)	登録者 417人 (前月比+1人)	域内人口比14.0%
8	25日	581人	116人	その他 3,250人 (25%)	うち65歳以上 354人	域内65歳以上人口比25.9%
9	24日	644人	102人		利用者 192人 (前月比+2人)	域内人口比6.5%
10	26日	633人	101人			
11	23日	545人	104人			
12	24日	548人	83人			
R8.1	22日	482人	87人			
2						
3						
R6.4 - R8.1	534日	13,029人	679人 (前月比+13)			

■令和8年1月 1日あたり利用人数…22.0人/日  
1台あたり利用人数…11.0人/(日/台)

■過去最多利用者数… R7. 9/25(木) 54人

■曜日別予約数…多い日: 火・金 少ない日: 水・土

■生野駅から鉄道・路線バスへの乗継率…43.2%

あさGO <朝来エリア (人口: 4,892人) > 運行状況 R8.1末時点

月	運行日数	延利用人数	実人数	利用目的(多い順)	乗降場所(上位3か所)	
R6.10 - R7.3	143日	2,532人	120人	買物 4,301人 (48%)	1位 アルバ	
R7.4	25日	649人	68人	通院 1,803人 (20%)	2位 新井駅	
5	24日	587人	66人	通勤 508人 (6%)	3位 間島医院	
6	25日	580人	68人	観光 95人 (1%)	自宅登録(1月末現在)	
7	26日	636人	76人	通学 18人 (0%)	登録者 281人 (前月比+9人)	域内人口比5.7%
8	25日	614人	75人	その他 2,311人 (25%)	うち65歳以上 228人	域内65歳以上人口比11.0%
9	24日	624人	61人		利用者 122人 (前月比+3人)	域内人口比2.5%
10	26日	782人	90人			
11	23日	690人	76人			
12	24日	724人	75人			
R8.1	22日	618人	72人			
2						
3						
R6.10 - R8.1	387日	9,036人	210人 (前月比+4)			

■令和8年1月 1日あたり利用人数…28.1人/日  
1台あたり利用人数…14.1人/(日/台)

■過去最多利用者数… R7. 10/28(火) 63人

■曜日別予約数…多い日: 火・金 少ない日: 土

■新井駅から鉄道・路線バスへの乗継率…10.9%

# あさGO <和田山・山東エリア (人口: 19,324人)> 運行状況 R8.1末時点

月	運行日数	延利用人数	実人数
R7.4	25日	1,315人	192人
5	24日	1,746人	239人
6	25日	2,021人	280人
7	26日	2,284人	280人
8	25日	2,109人	295人
9	24日	2,231人	290人
10	26日	3,129人	367人
11	23日	2,541人	322人
12	24日	2,779人	350人
R8.1	22日	2,462人	314人
2			
3			
R7.4 -R8.1	244日	22,617人	793人 (前月比+37)

利用目的(多い順)	
買物	9,058人 (40%)
通院	5,489人 (24%)
通勤	1,625人 (7%)
通学	295人 (1%)
観光	154人 (1%)
その他	5,996人 (27%)

乗降場所(上位3か所)	
1位	イオン
2位	フレッシュバザール
3位	朝来医療センター

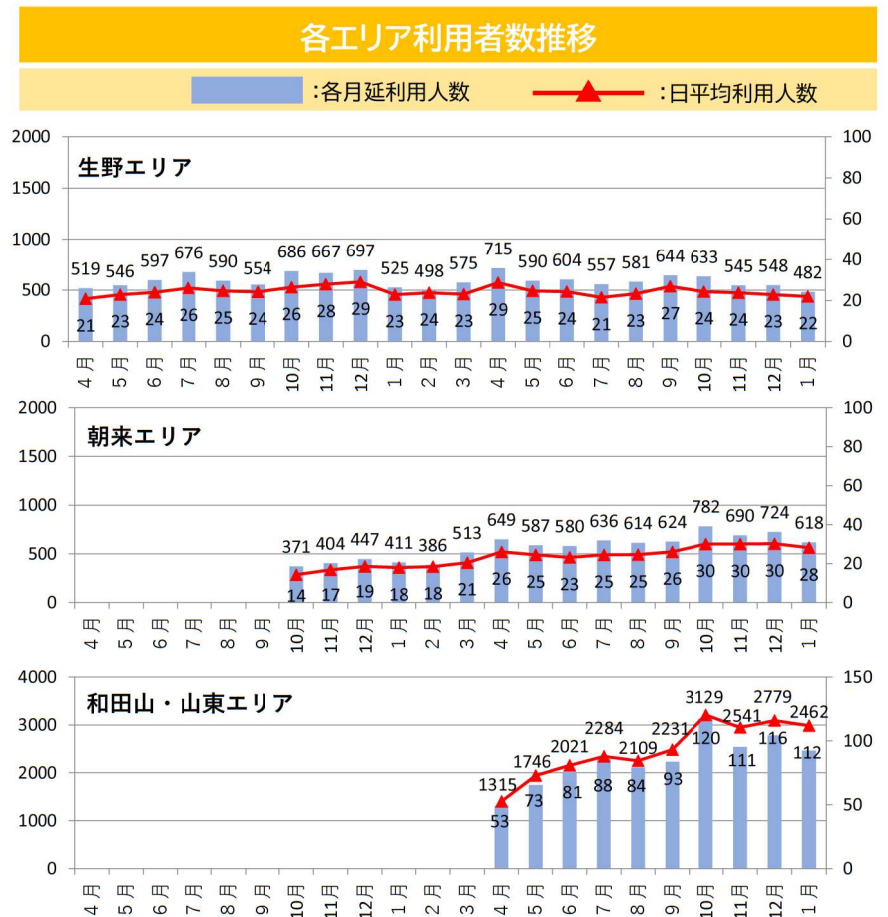
  

自宅登録(1月末現在)		
登録者	1,296人 (前月比+34人)	域内 人口比6.7%
うち 65歳以上	1,059人	域内65歳以上 人口比15.8%
利用者	501人 (前月比+19人)	域内 人口比2.6%

- 令和8年1月 1日あたり利用人数...112.0人/日  
1台あたり利用人数...22.4人/(日/台)
- 過去最多利用者数... 最大: R7.12/9(火) 156人
- 曜日別予約数...多い日: 火・水・金 少ない日: 土
- 和田山駅から鉄道・路線バスへの乗継率...3.0%
- 竹田駅から鉄道・路線バスへの乗継率...0.5%

# あさGO <全エリア> 運行状況 R8.1末時点

月	運行日数	延利用人数
R6.4 -R7.3	290日	9,662人
R7.4	25日	2,679人
5	24日	2,923人
6	25日	3,205人
7	26日	3,477人
8	25日	3,304人
9	24日	3,499人
10	26日	4,544人
11	23日	3,776人
12	24日	4,051人
R8.1	22日	3,562人
2		
3		
R6.4 -R8.1	534日	44,682人



## 朝来市デマンド型乗合交通 に関する利用者アンケート調査

## 1. 利用者アンケート調査の実施状況

実施状況		生野エリア	朝来エリア	和田山・山東エリア
1回目アンケート (導入から3カ月経過後)	実施時期	令和6年7月	令和7年1月	令和7年7月
	対象者	エリア内の自宅登録者 ※エリア外の市内在住者含	エリア内の自宅登録者	エリア内の自宅登録者
	配布数	358枚	156枚	791枚
	回答数	248名	123名	592名
	回答率	69. 2%	78. 8%	74. 8%
	本会議報告	第24回(令和6年12月)会議で報告済	第26回(令和7年6月)会議で報告済	<b>第28回会議で報告</b>
2回目アンケート (導入から1年3カ月経過後)	実施時期	令和7年7月	令和8年1月	令和8年7月(予定)
	対象者	エリア内の自宅登録者	エリア内の自宅登録者	エリア内の自宅登録者(予定)
	配布数	406枚	268枚	—
	回答数	264名	集計中	—
	回答率	65. 0%	集計中	—
	本会議報告	<b>第28回会議で報告</b>	集計後に開催される会議で報告予定	集計後に開催される会議で報告予定

## 2. 和田山・山東エリア(1回目)のアンケート結果まとめ

アンケート調査結果【和田山・山東エリア】

「13. アンケート結果のまとめ」、「14. 生野エリア、朝来エリアのアンケート結果との比較」を参照ください。

## 3. 生野エリア(2回目)のアンケート結果まとめ

アンケート調査結果【生野エリア】

「14. アンケート結果のまとめ」、「15. 生野エリアの前回(R6. 7)アンケート結果との比較」を参照ください。

# 朝来市デマンド型乗合交通 に関するアンケート調査結果

## 【和田山・山東エリア】

(令和7年7月実施)

### 1. 調査の概要

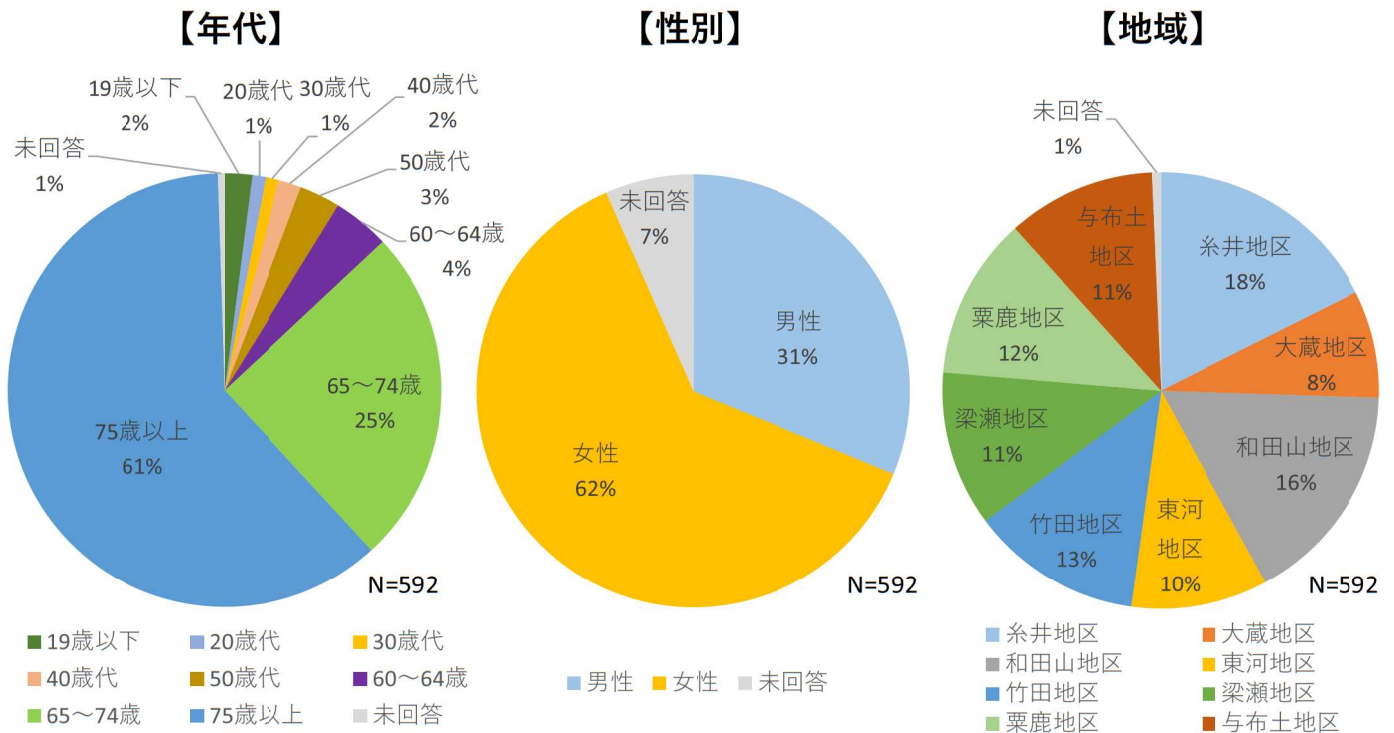
目的	朝来市デマンド型乗合交通（和田山・山東エリア）の試験運行開始から3か月経過し、今後のより良い運行に繋げるために、令和7年6月末現在で和田山・山東エリア内で自宅登録されている市民の方を対象にアンケートを実施した。		
調査方法	配布：対象者へ郵送 回収：郵送回収 期間：令和7年7月10日（木）～7月31日（木）		
配布数	791枚	回答数	592名（回収率：74.8%）

#### 【年代別 配布数・回答数】

年代	配布数	回答数	年代	配布数	回答数
19歳以下	17	12	60～64歳	32	25
20代	6	6	65～74歳	196	149
30代	8	6	75歳以上	482	363
40代	17	10	不明	-	3
50代	33	18	合計	791	592

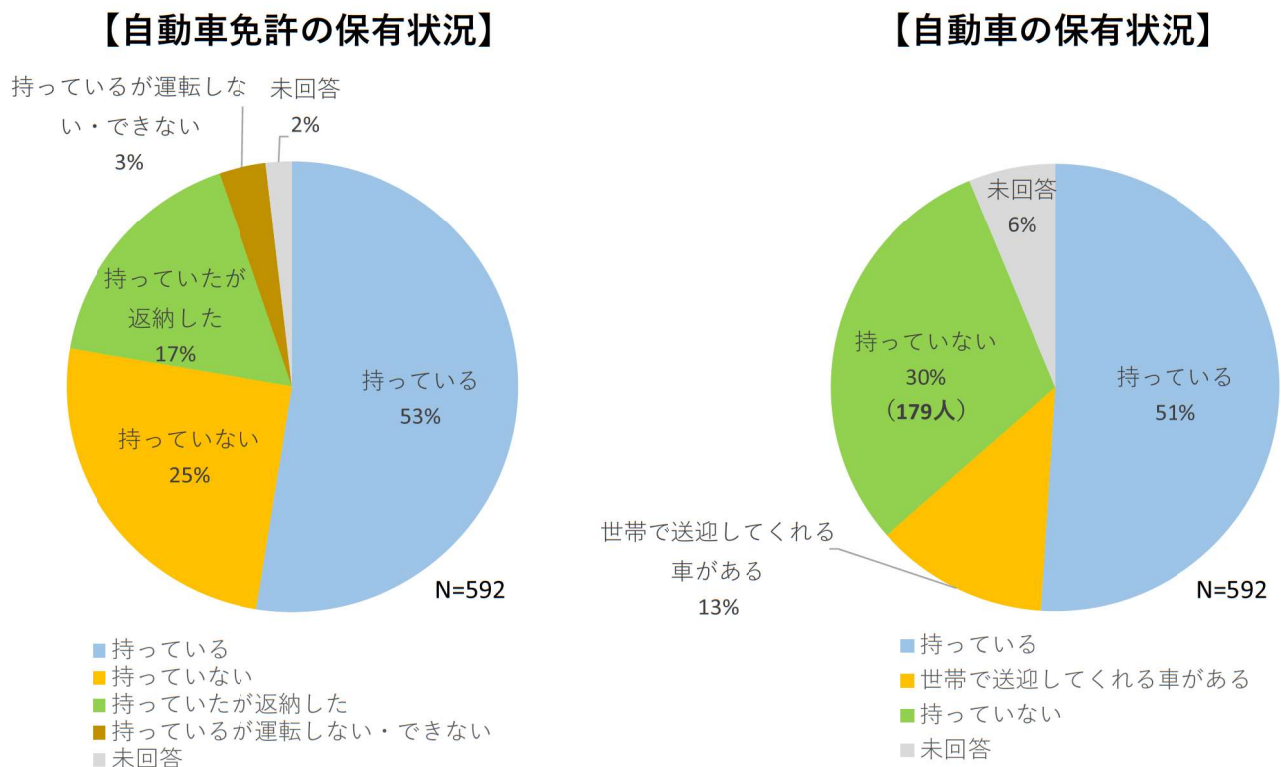
・今回の調査対象者（和田山・山東エリアの自宅登録者）の86%は65歳以上。

## 2. 回答者の属性



・回答者の25%は「65歳～74歳」、61%が「75歳以上」で、65歳以上が9割近くを占める。

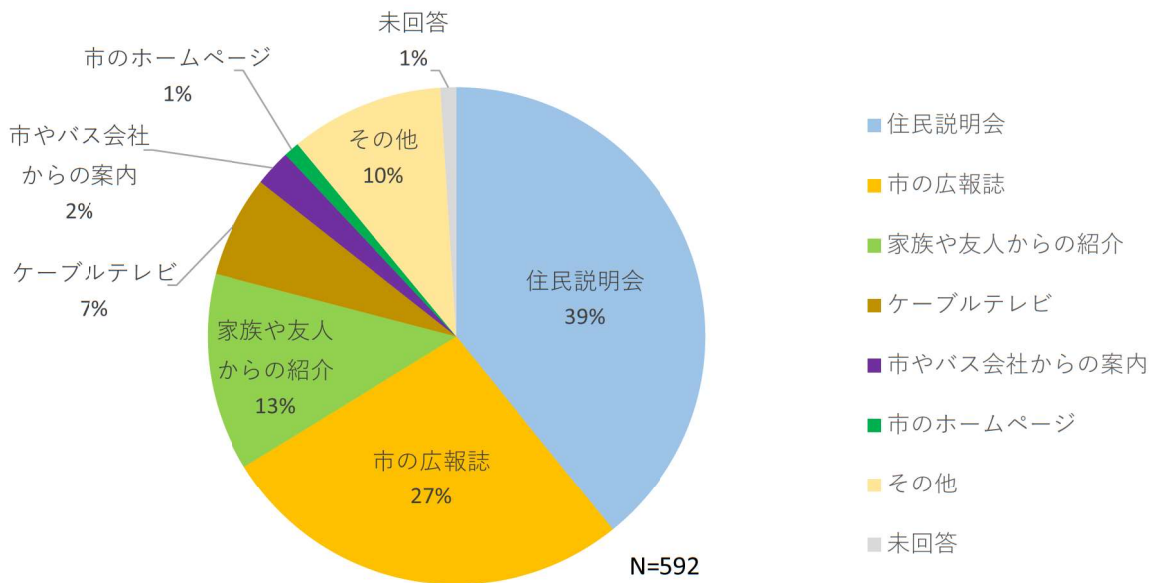
## 3. 運転免許・自動車の所有



・自動車免許を「持っている」が53%、自動車免許を「持っていない（返納含む）」は42%。  
 ・自動車を「持っている（世帯で送迎してくれる含む）」が64%、自動車を「持っていない」は30%。

## 4. デマンド型乗合交通を知ったきっかけ

### 【知ったきっかけ】

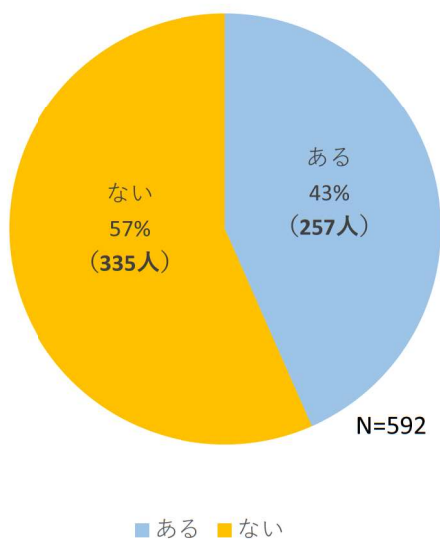


- ・「住民説明会」が39%、「市の広報誌」が27%と、7割近くを占めている。
- ・「市のホームページ」や「ケーブルテレビ」からの情報は、1割弱。

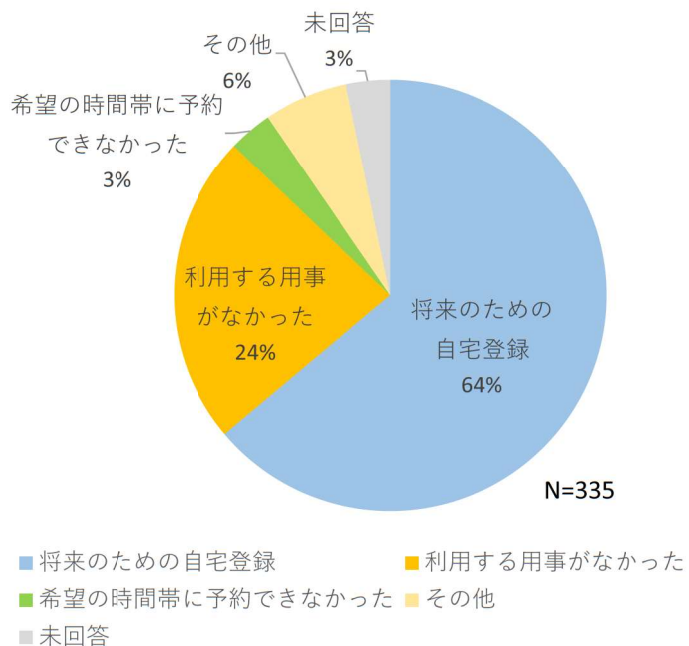
→ 住民説明会の開催や広報誌への掲載が大きな役割を果たした。

## 5. 利用の有無①

### 【利用の有無】



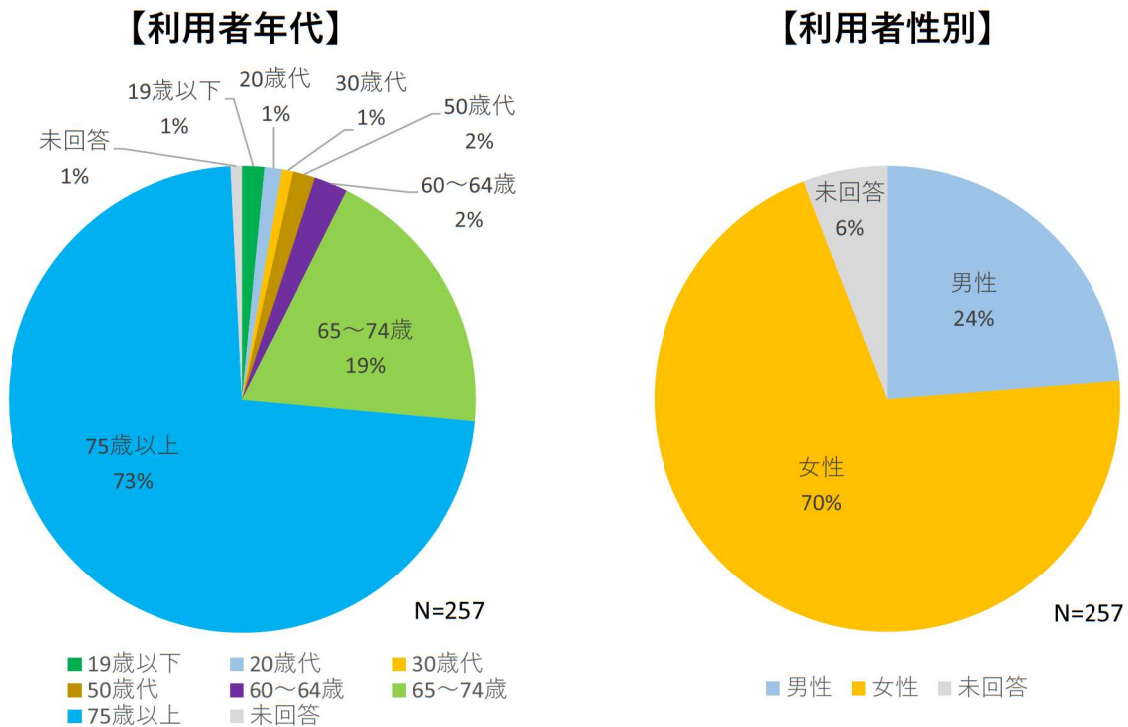
### <利用しなかった理由>



- ・利用したことが「ある」は43%であり、利用したことが「ない」は57%。
- ・利用しなかった理由の88%は「将来のための自宅登録ない」又は「用事がなかった」であった。

→ 将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

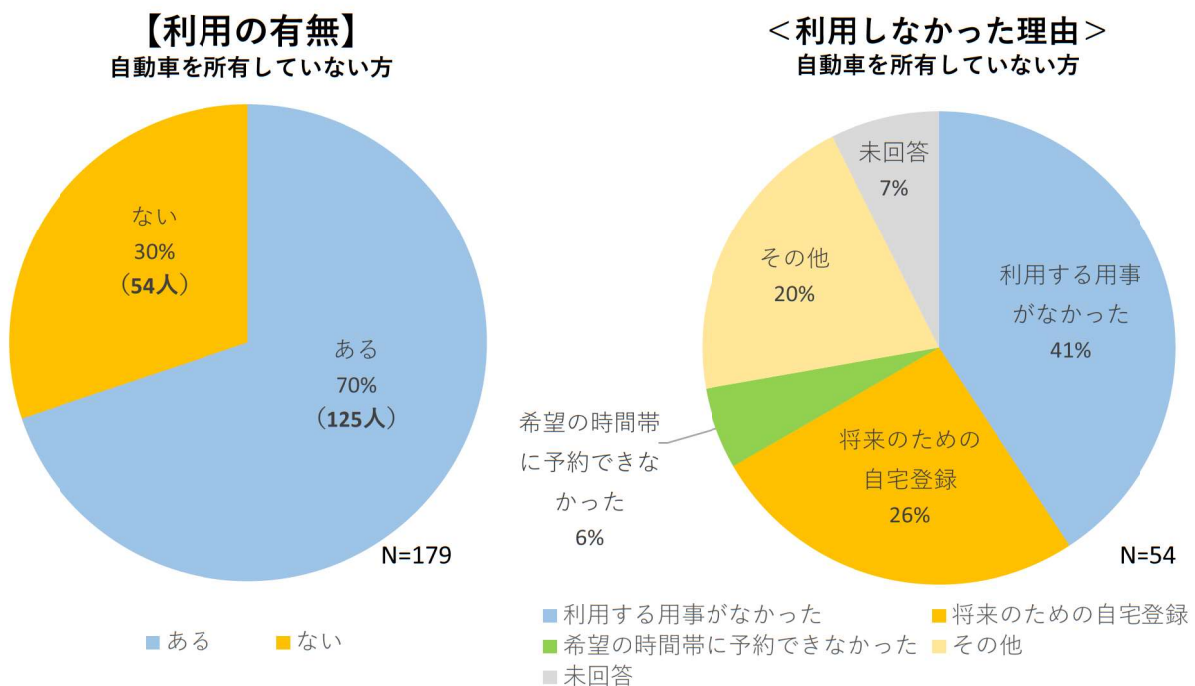
## 5. 利用の有無②(利用者属性)



・利用者の19%は「65歳～74歳」、73%が「75歳以上」で、65歳以上が約9割を占める。

➡ ・利用者の年齢層（65歳以上）を意識したサービス提供、利用に関する情報提供が重要。

## 5. 利用の有無③(自動車を持っていない方)

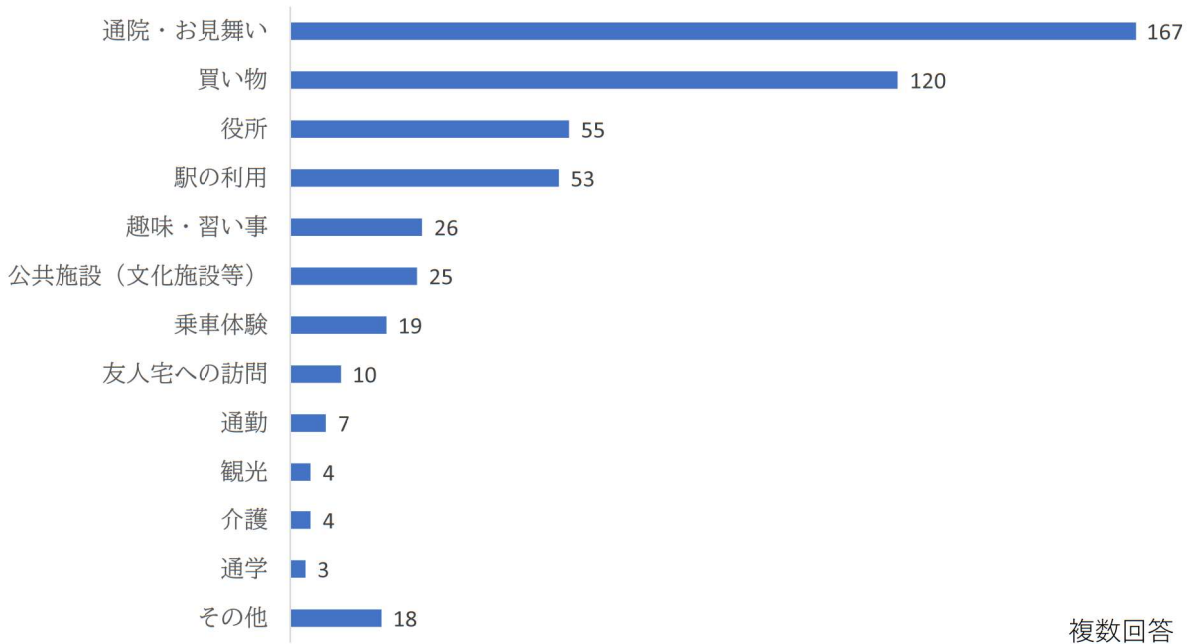


・自動車を持っていない方では70%が利用したことがあり、回答者全体の利用率（43%）に比べ高い。  
・利用しなかった理由の約7割は「用事がなかった」又は「将来のための自宅登録」と回答。

➡ ・自動車を持っていない方にとって、必要な移動手段として利用されている。  
・将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

## 6. 利用目的①

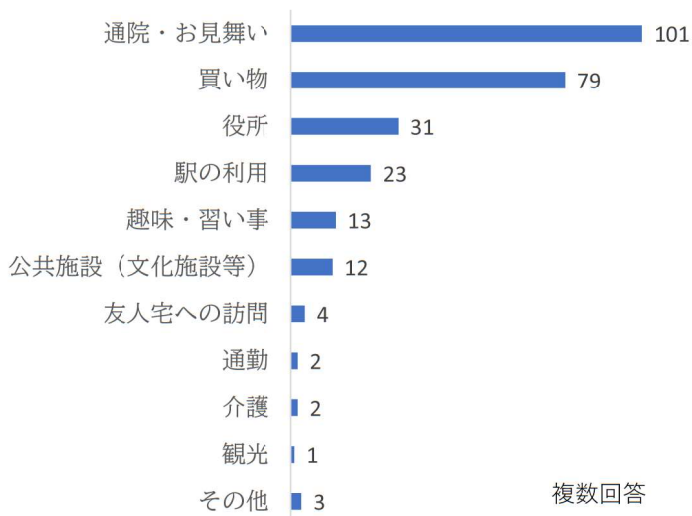
### 【利用目的】



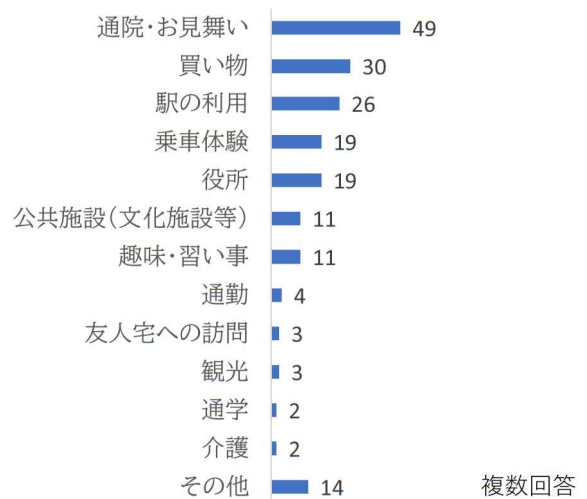
- ・「通院・お見舞い」や「買い物」など、日常的に必要な不可欠な移動手段として多く利用されている。
- ・「その他」の利用としては、「会議」、「食事会」、「美容院」等で利用されている。

## 6. 利用目的②（自動車所有の有無別）

### 【利用目的】 自動車を所有していない方



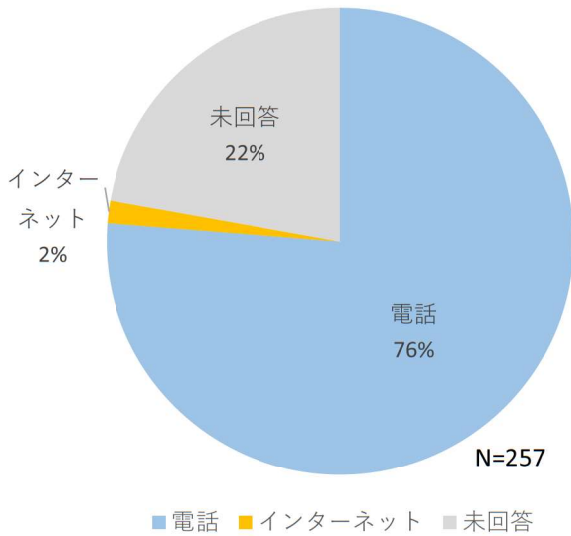
### 【利用目的】 自動車を所有している方



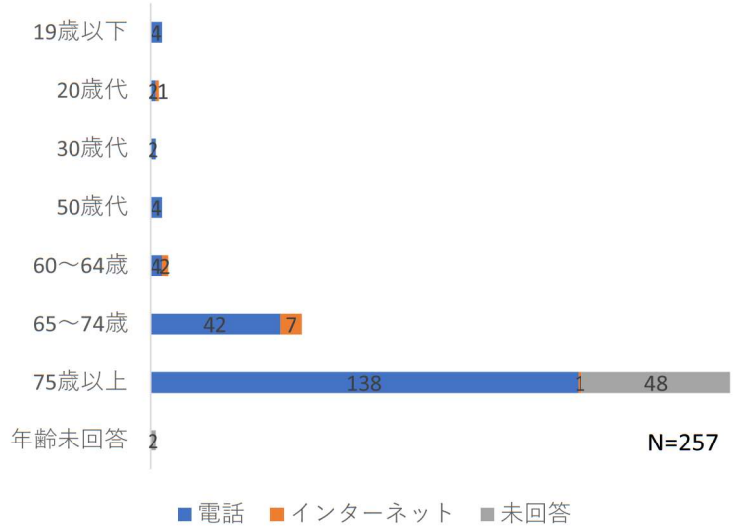
- ・自動車所有の有無にかかわらず、利用目的は「通院・お見舞い」、「買い物」等、日常の移動手段として利用。

## 7. 予約方法①

【予約方法】



【予約方法】  
(年代別)



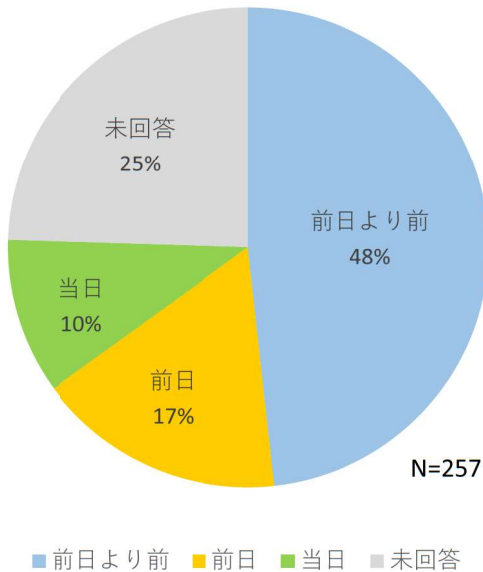
・予約方法は「電話予約」が76%、「インターネット予約」は2%のみ。



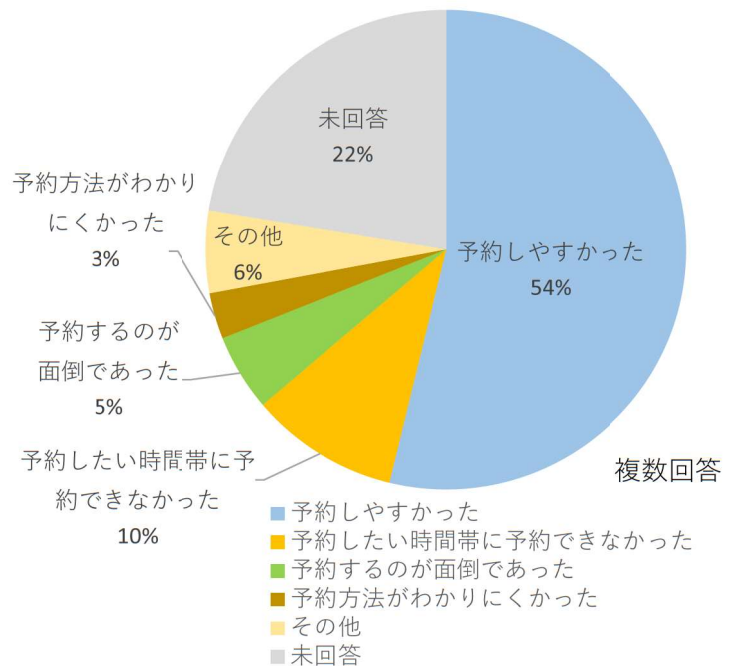
・インターネット予約について、周知及び普及を図る必要がある。

## 7. 予約方法②

【予約時間】



【予約して思ったこと】



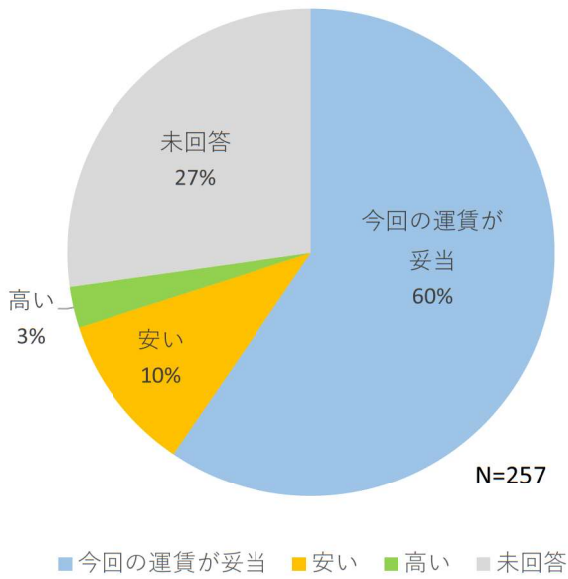
・前日までの予約者は65%、当日予約は10%。  
・半数以上は、予約しやすかったと回答。予約したい時間帯に予約出来なかった方が1割。



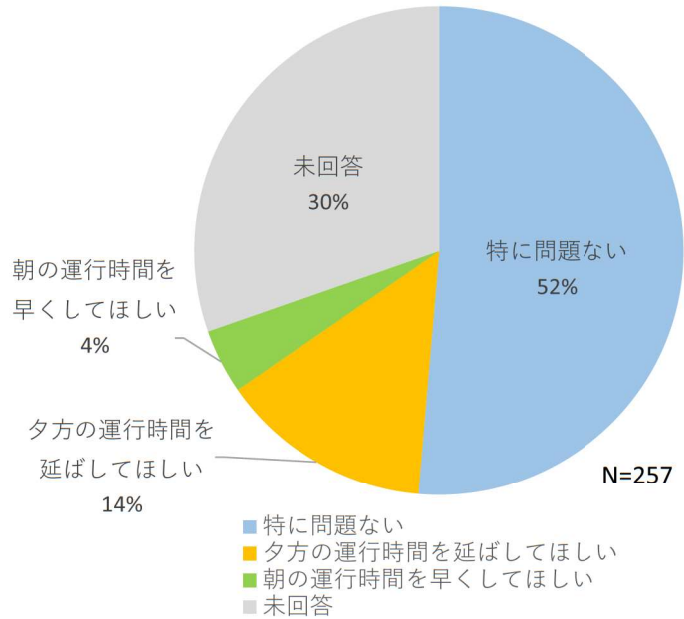
・乗合率の向上を図り、より多くの方が利用できるよう改善する必要がある。

## 8. 運賃及び運行時間

【運賃】



【運行時間】

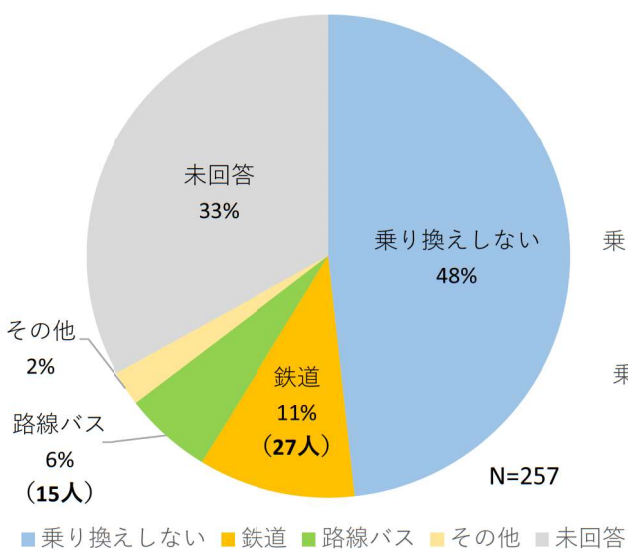


- ・運賃については、60%が「妥当」と回答。
- ・運行時間については、52%が「特に問題ない」と回答。夕方の便の時間延長を望む方は14%。

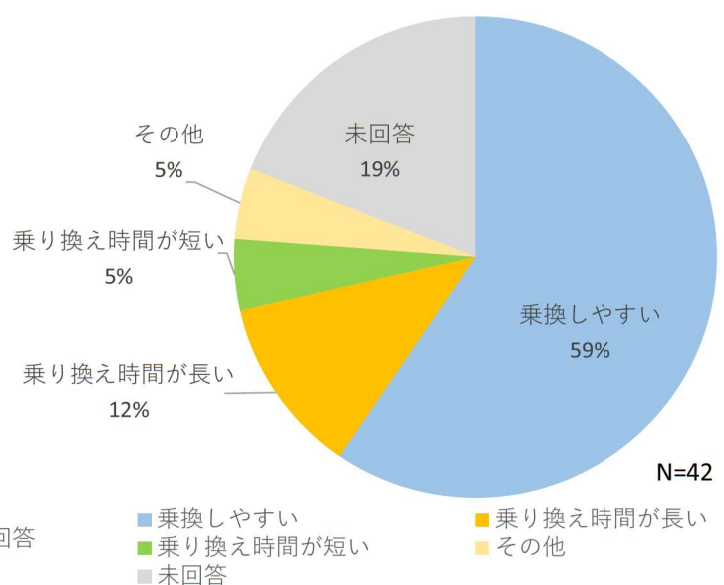
・運賃及び運行時間については、一定期間経過後、定期的に検証していく必要がある。

## 9. 公共交通への乗継利用①

【乗換の有無】



【乗換の利便性】



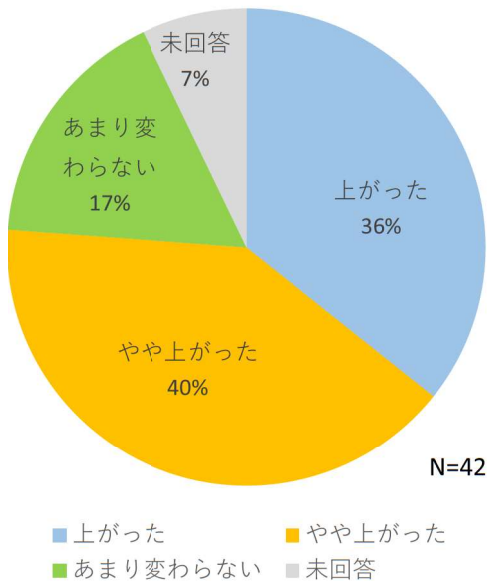
- ・「路線バス」又は「鉄道」への乗継利用は17%。
- ・乗継利用者の中、59%は「乗り換えがしやすい」と回答。

・デマンド型乗合交通の目的の一つである幹線となる鉄道や路線バスへ繋ぐ移動手段としての役割を一定果たしている。

## 9. 公共交通への乗継利用②

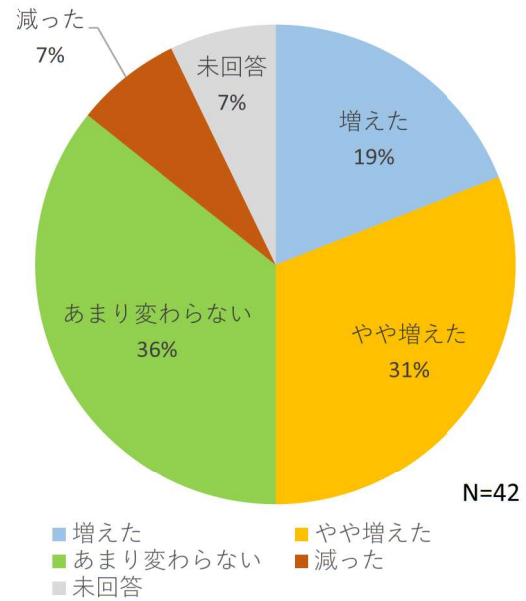
### 【公共交通に対する満足度】

乗継利用したことがある者



### 【公共交通の利用頻度】

乗継利用したことがある者



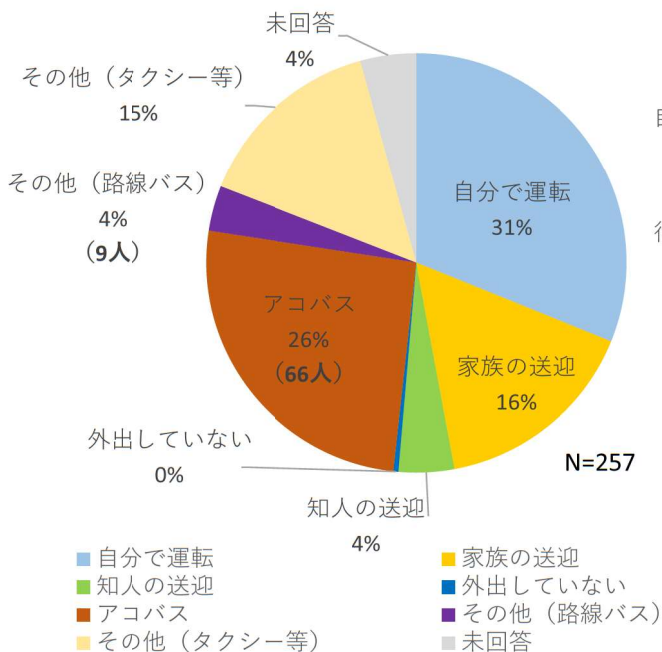
・他公共交通への乗継利用者の内、76%は満足度が向上し、50%の方が利用頻度が増加した。



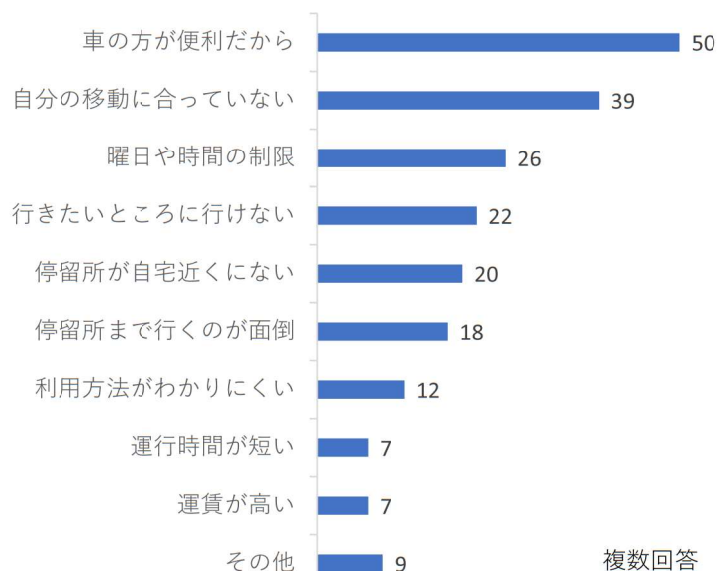
・デマンド型乗合交通により他の公共交通の利用促進、利便性向上に繋がっている。

## 10. デマンド型乗合交通導入前の移動手段

### 【導入前の主な移動手段】



### ＜アコバスを利用していなかった理由＞



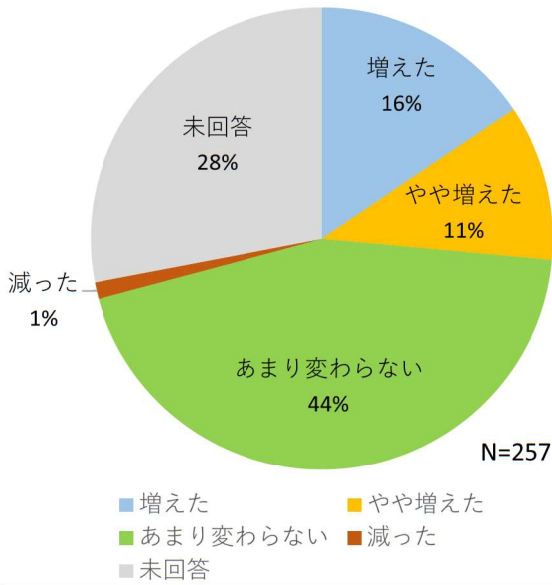
・自分で運転又は家族や知人の送迎が51%、アコバス又は路線バスの利用が30%。



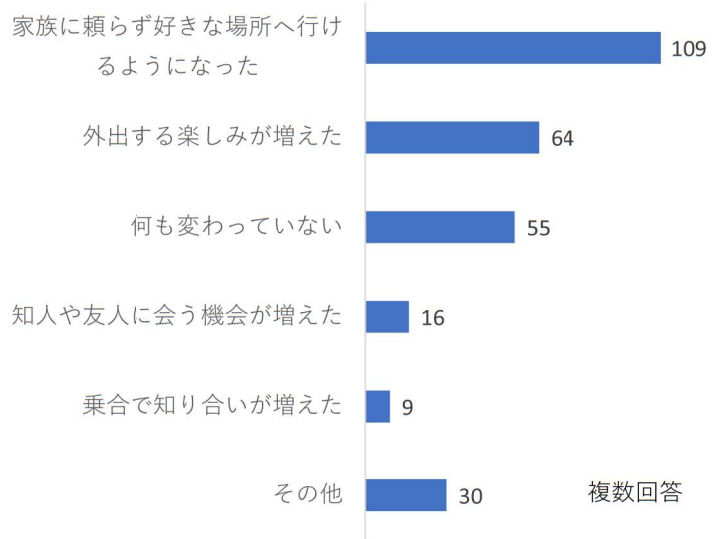
・これまで公共交通を利用していなかった方もデマンド型乗合交通を利用している。

# 11. デマンド型乗合交通導入による効果①

【外出機会】



【暮らしの変化】



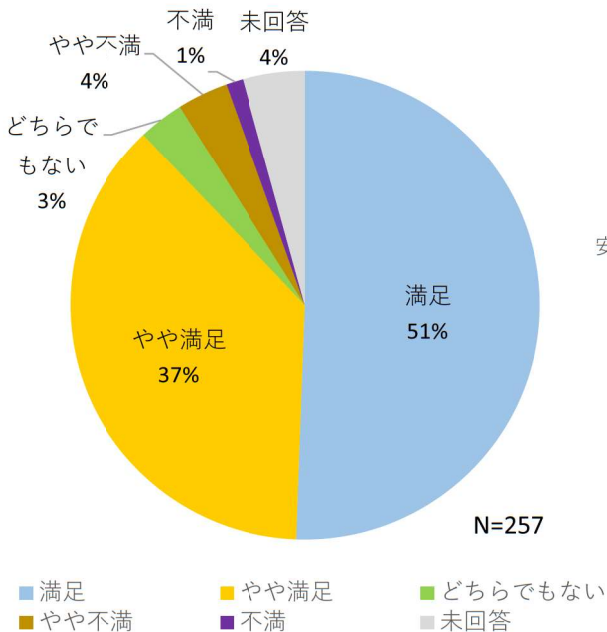
- ・外出機会が増加した方が27%。
- ・「家族にたよらず好きな場所に行けるようになった」、「外出する楽しみが増えた」との回答もあった。



・デマンド型乗合交通により外出機会の増加、暮らしの変化といったプラス効果が出ている。

# 11. デマンド型乗合交通導入による効果②

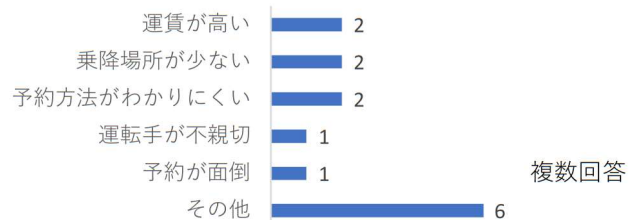
【デマンド型乗合交通 満足度】



<満足・やや満足の理由>



<不満・やや不満の理由>

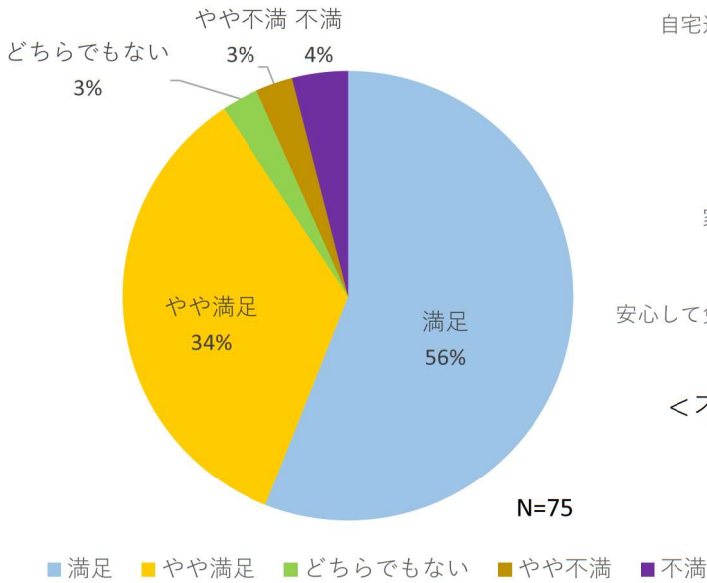


- ・「満足」又は「やや満足」が88%、「不満」又は「やや不満」は5%。
- ・満足の理由は自宅付近で乗降可能な点が主な理由。

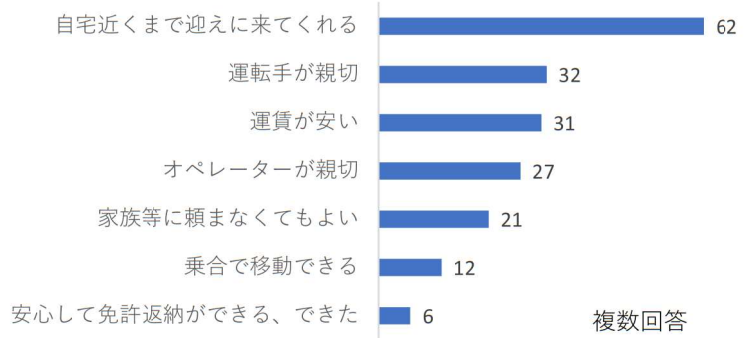
# 11. デマンド型乗合交通導入による効果③

## 【デマンド型乗合交通 満足度】

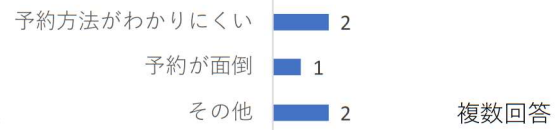
導入前にアコバス・路線バスを主に利用していた者



### <満足・やや満足の理由>



### <不満・やや不満の理由>



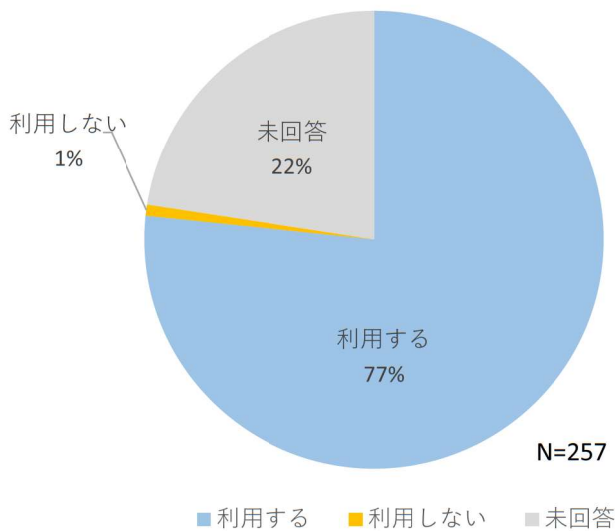
- ・導入前にアコバスや路線バスを利用していた方と回答者（利用あり）全体との間に満足度の差はなし。
- ・満足の理由は自宅付近で乗降可能な点が主な理由。



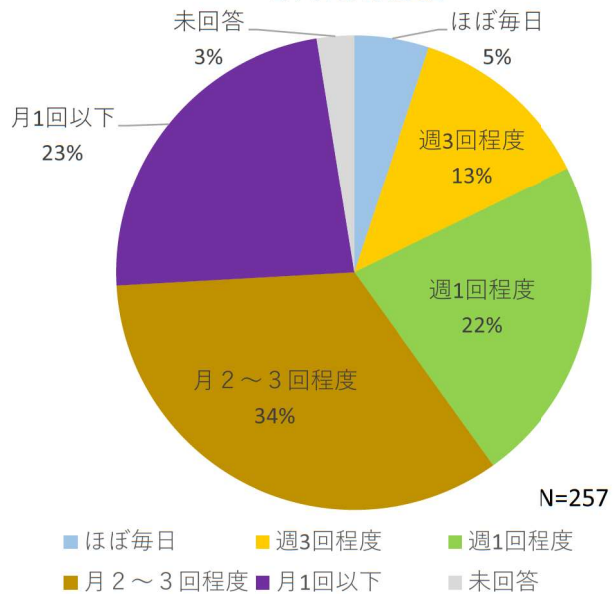
・従前のアコバスや路線バスに比べ、主に自宅付近で乗降出来ることにより利便性が向上した結果と考えられる。

# 12. 今後の利用

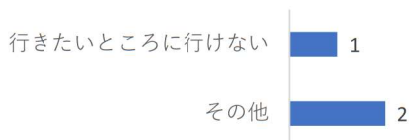
## 【今後の利用】



## 【利用頻度】



### <利用しない理由>



- ・今後も7割以上の方が月2~3回以上の利用を予定している。



・日常生活に欠かせない新たな移動手段としての役割を担っている。

## 13. アンケート結果のまとめ

### <調査対象>

- 今回の調査対象者（自宅登録者）の86%が65歳以上。回答者についても同割合であった。

### <導入に関する周知方法>

- 多くの方が「住民説明会」又は「市の広報誌」によりデマンド型乗合交通の導入について情報を得ていた。導入にあたって、住民説明会や広報誌が大きな役割を果たした。

### <利用状況>

- 運行開始後、約3か月間で利用したことがある方は4割強で、約半数の方はまだ利用していない。利用していない理由は「利用する用事がなかった」又は「将来のために自宅登録をした」が約9割を占め、将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。
- 車を持っていない方では7割が利用したことがあり、回答者全体に比べ利用率が高くなっている。
- 主な利用目的は「通院・お見舞い」、「買い物」が多く、日常的に必要な移動手段としてデマンド型乗合交通が役割を果たしている。

### <他公共交通への乗継>

- 路線バス又は鉄道へ乗り継いだ利用者は2割弱だが、そのうち半数以上は乗換のしやすさを感じている。また、乗継利用者のうち半数は、公共交通の利用頻度が増えた。

### <導入効果>

- 利用者のうち9割近くが「満足」又は「やや満足」との回答であり、満足度は高い。
- 利用者のうち、3割近くが「外出の機会が増えた」と回答。家族に頼らない外出や外出の楽しみの増加等といった暮らしの変化にもプラスの効果をもたらせている。

## 14. 生野エリア、朝来エリアのアンケート結果との比較

### ○利用者属性

- ・年齢、性別は、他エリアと同傾向（65歳以上が9割弱、女性が約6割）

### ○知ったきっかけ

- ・他エリア同様に「住民説明会」又は「市の広報誌」が多い

### ○利用状況

- ・利用の有無は、概ね他エリアと同傾向（「利用した」が4割強）
- ・利用目的は、他エリア同様に「通院・お見舞い」、「買い物」が多い
- ・他エリアに比べて、鉄道や路線バスへの乗継利用が少ない

### ○デマンド型乗合交通の満足度

- ・他エリアに比べて、満足度が高い（「満足」又は「やや満足」が88%）

### ○評価

- ・概ね他エリアのアンケート結果と同様の傾向であった。
- ・他エリアに比べて、鉄道や路線バスへの乗継利用が少ないのは、主な利用目的である通院、買い物等がエリア内で完結するためと推測される。

# 朝来市デマンド型乗合交通 に関するアンケート調査結果

## 【生野エリア】

(令和7年7月実施)

### 1. 調査の概要

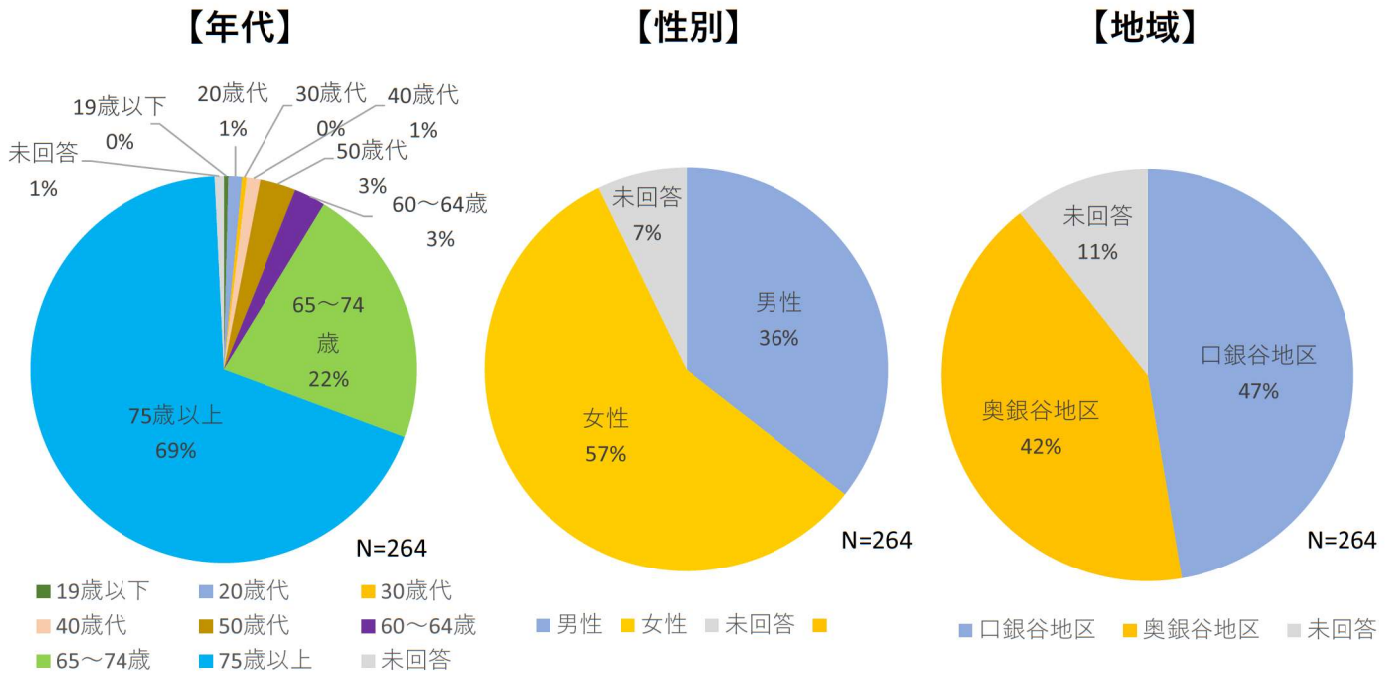
目的	朝来市デマンド型乗合交通（生野エリア）の運行開始から1年3か月経過し、今後のより良い運行に繋げるために、令和7年6月末現在で生野エリア内で自宅登録されている市民の方を対象にアンケートを実施した。		
調査方法	配布：対象者へ郵送 回収：郵送回収 期間：令和7年7月10日（木）～7月31日（木）		
配布数	406枚	回答数	264名（回収率：65.0%）

#### 【年代別 配布数・回答数】

年代	配布数	回答数	年代	配布数	回答数
19歳以下	2	1	60～64歳	47	7
20代	8	3	65～74歳	122	58
30代	2	1	75歳以上	196	181
40代	9	3	不明	-	2
50代	20	8	合計	406	264

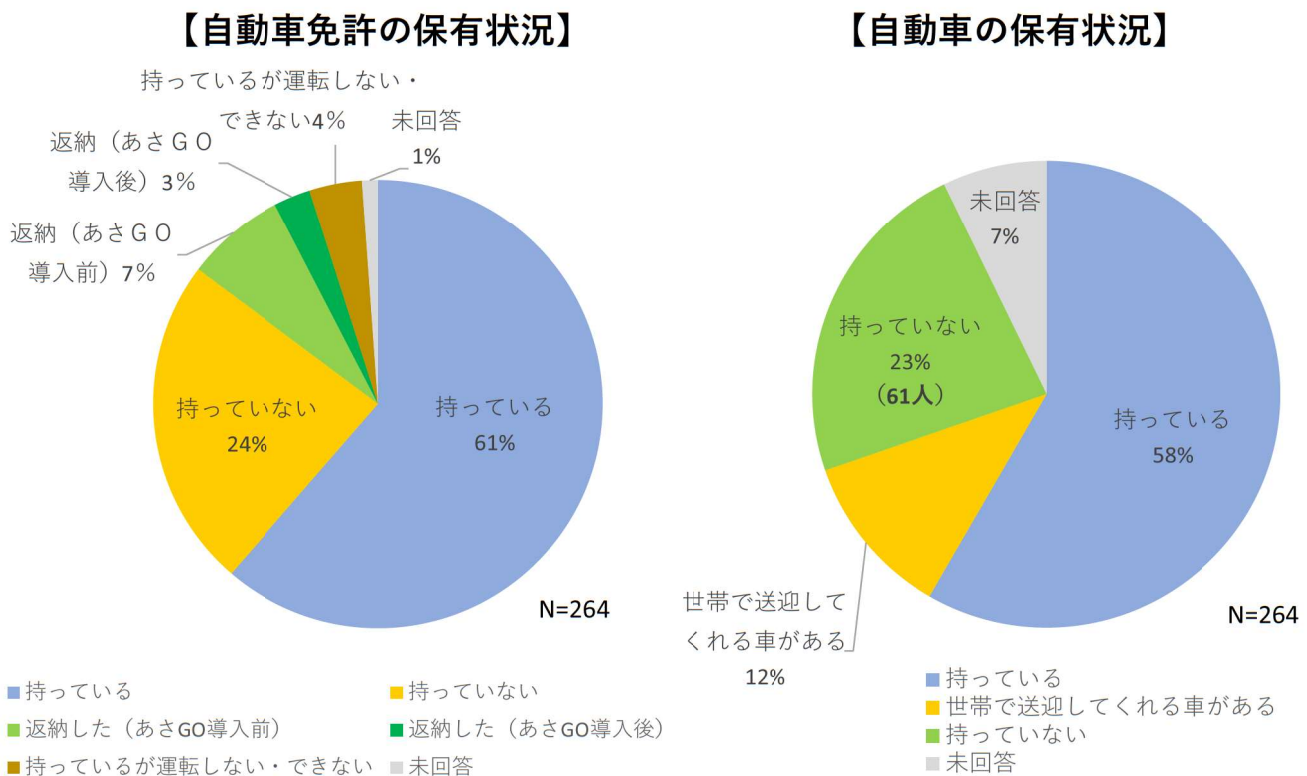
・今回の調査対象者（生野エリアの自宅登録者）の78%は65歳以上。

## 2. 回答者の属性



・回答者の22%は「65歳～74歳」、69%が「75歳以上」で、65歳以上が約9割を占める。

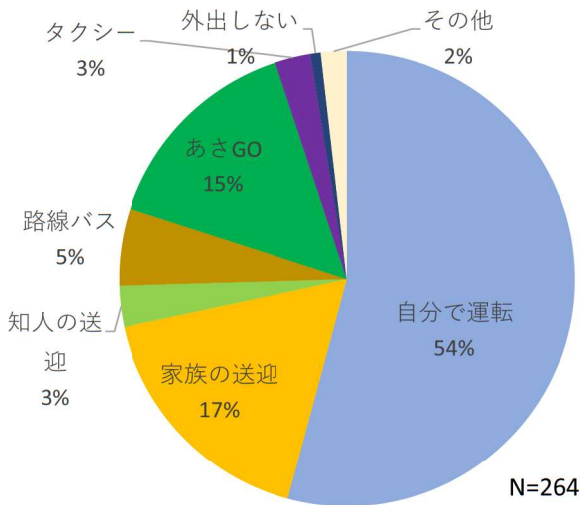
## 3. 運転免許・自動車の所有



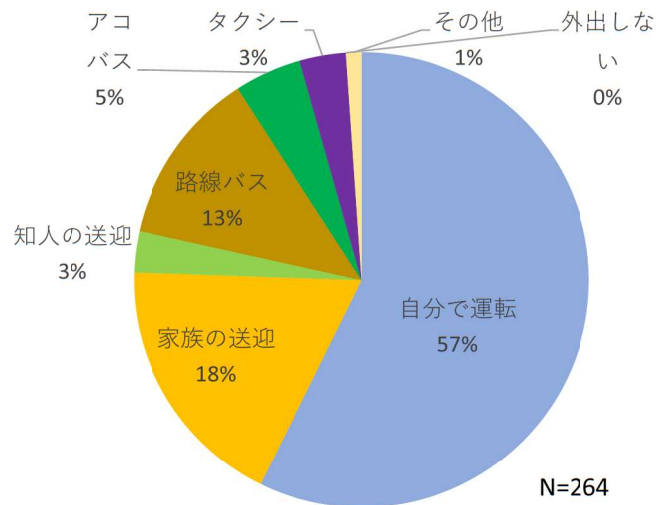
・自動車免許を「持っている」が61%、自動車免許を「持っていない（返納含む）」は34%。  
 ・自動車を「持っている（世帯で送迎してくれる含む）」が70%、自動車を「持っていない」は23%。

## 4. 主な移動手段

【現在の主な移動手段】



【あさGO導入前の主な移動手段】



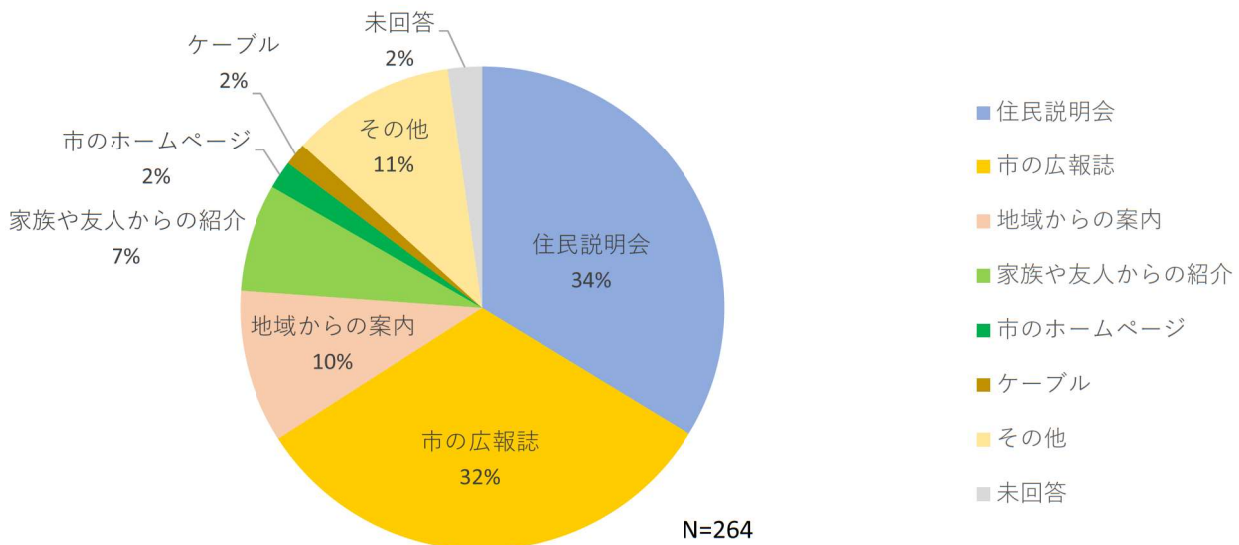
■ 自分で運転 ■ 家族の送迎 ■ 知人の送迎 ■ 路線バス  
■ あさGO ■ タクシー ■ 外出しない ■ その他

■ 自分で運転 ■ 家族の送迎 ■ 知人の送迎 ■ 路線バス  
■ アコバス ■ タクシー ■ 外出しない ■ その他

- ・導入前は「路線バス」が13%、「アコバス」が5%。導入後は「路線バス」が5%、「あさGO」が15%となっており、利用者の移行が行われている。
- ・その他の移動手段について、割合の大きな変化はなし。

## 5. デマンド型乗合交通を知ったきっかけ

【知ったきっかけ】



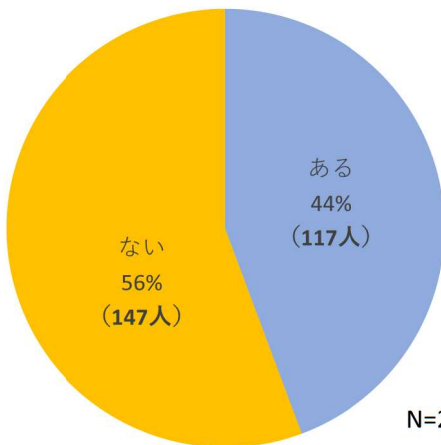
- ・「住民説明会」が34%、「市の広報誌」が32%と、7割弱を占めている。
- ・「地域からの案内」や「家族や友人からの紹介」が17%程度。



・住民説明会の開催や広報誌への掲載が大きな役割を果たした。

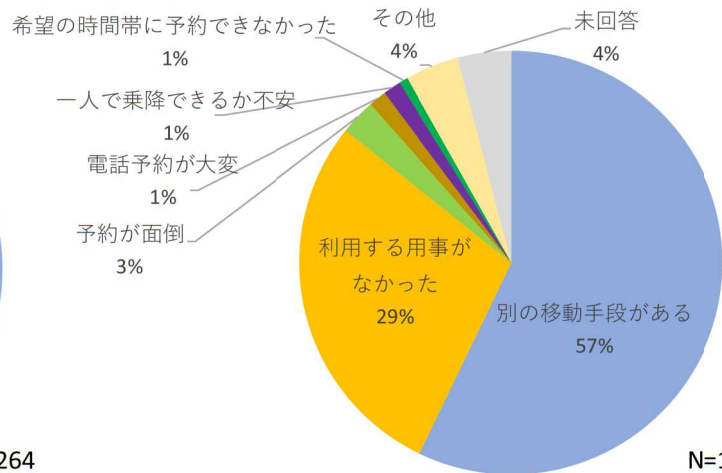
## 6. 利用の有無①

【利用の有無】



■ ある ■ ない

＜利用しなかった理由＞



■ 別の移動手段がある ■ 利用する用事がなかった  
 ■ 予約が面倒 ■ 電話予約が大変  
 ■ 一人で乗降できるか不安 ■ 希望の時間帯に予約できなかった  
 ■ その他 ■ 未回答

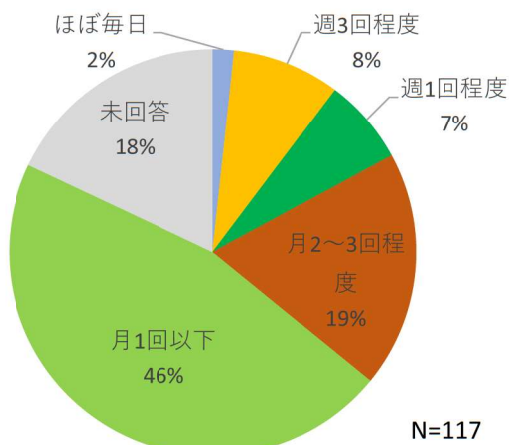
- ・利用したことが「ある」は44%であり、56%は利用したことがない。
- ・利用しなかった理由の86%は「別の移動手段がある」又は「用事がなかった」であった。



・将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

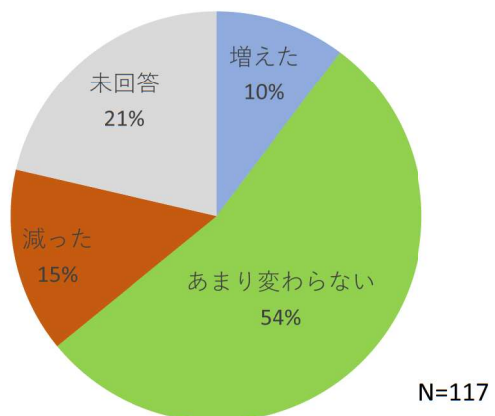
## 6. 利用の有無②(利用の頻度)

【デマンドの利用頻度】



■ ほぼ毎日 ■ 週3回程度 ■ 週1回程度  
 ■ 月2~3回程度 ■ 月1回以下 ■ 未回答

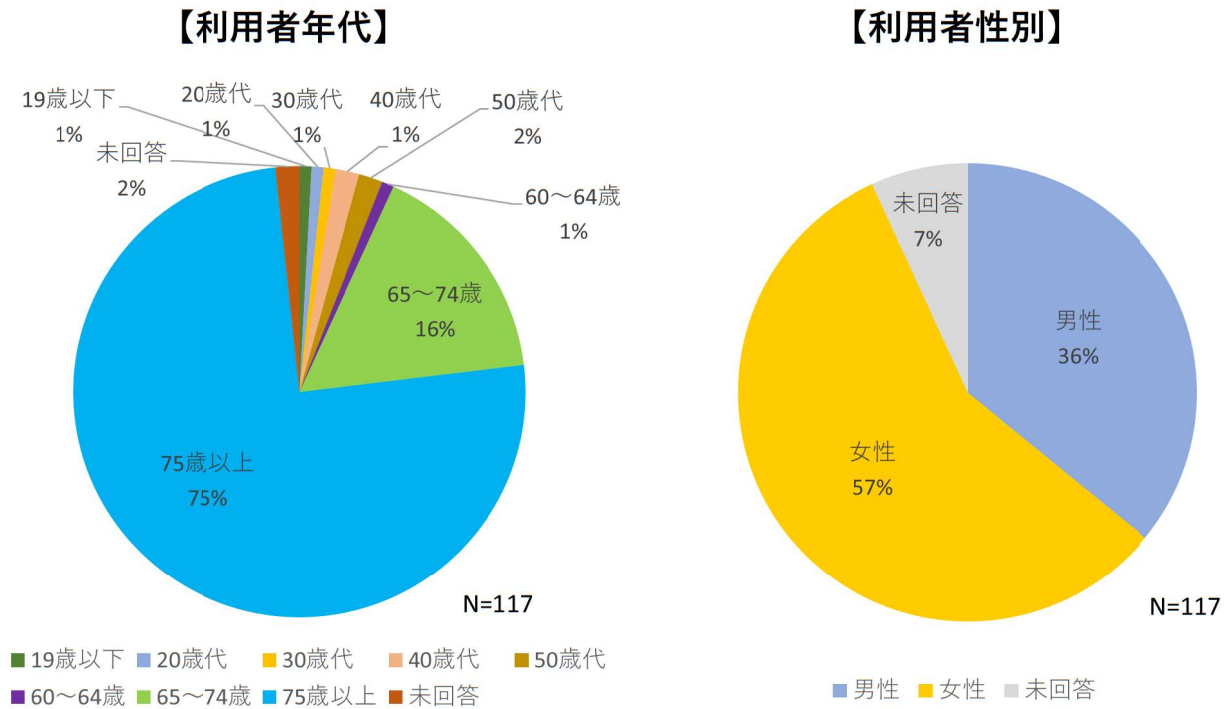
【利用頻度に変化はあるか】



■ 増えた ■ あまり変わらない ■ 減った ■ 未回答

- ・利用者の4割近くが月2~3回以上の頻度で利用。
- ・利用開始当初からの利用頻度の変化は「あまり変わらない」が半数以上。

## 6. 利用の有無③(利用者属性)

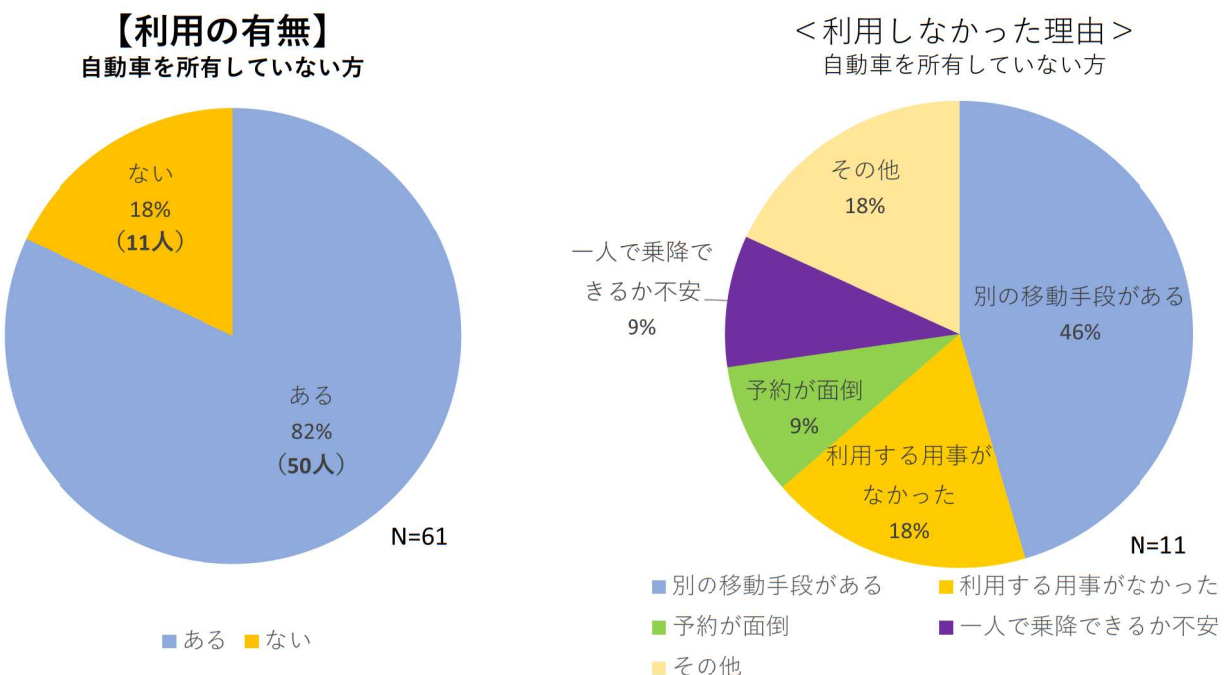


・利用者の16%は「65歳～74歳」、75%が「75歳以上」で、65歳以上が約9割を占める。



・利用者の年齢層（65歳以上）を意識したサービス提供、利用に関する情報提供が重要。

## 6. 利用の有無④(自動車を持っていない方)



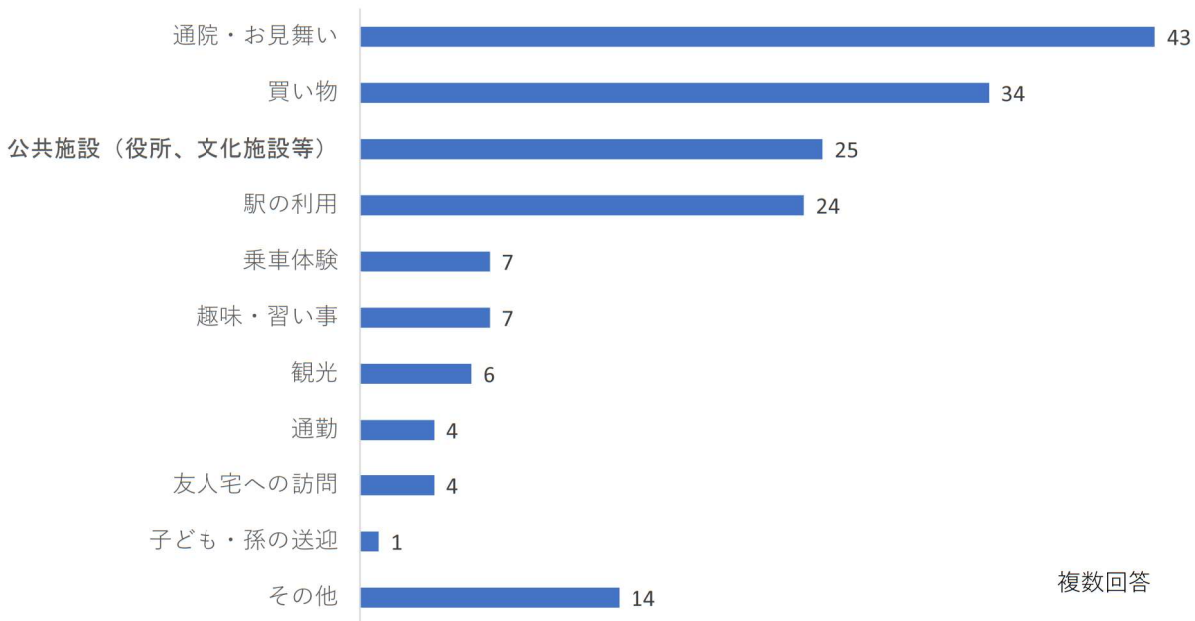
・自動車を持っていない方では82%が利用したことがあり、回答者全体の利用率（44%）に比べ高い。  
・利用しなかった理由の6割強は「別の移動手段がある」又は「用事がなかった」と回答。



・自動車を持っていない方にとって、必要な移動手段として利用されている。  
・将来的には、さらなる利用者の増加が見込まれる。

## 7. 利用目的①

### 【利用目的】

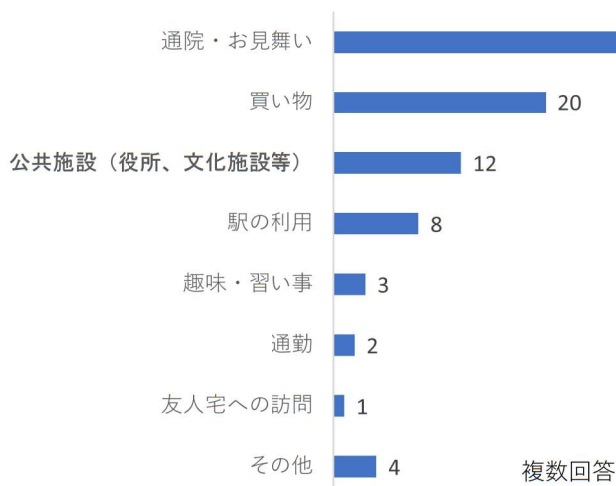


- ・「通院・お見舞い」や「買い物」など、日常的に必要な移動手段として多く利用されている。
- ・「その他」の利用としては、主に「飲食・会合」等で利用されている。

## 7. 利用目的②（自動車所有の有無別）

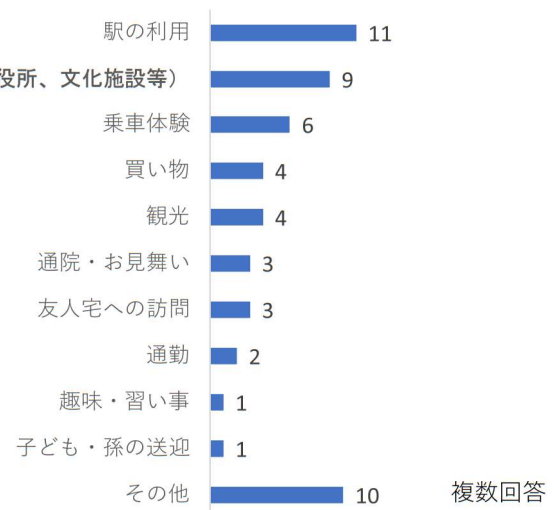
### 【利用目的】

自動車を所有していない方



### 【利用目的】

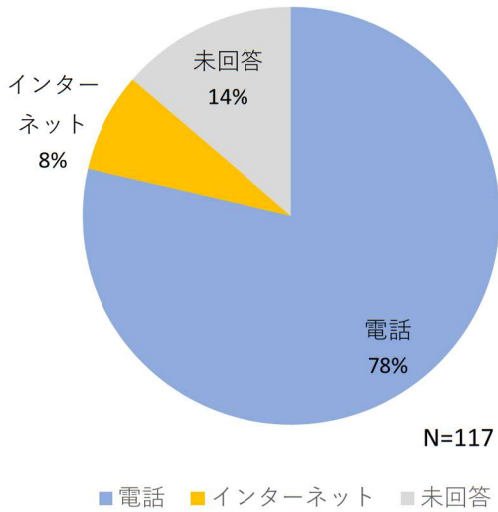
自動車を所有している方



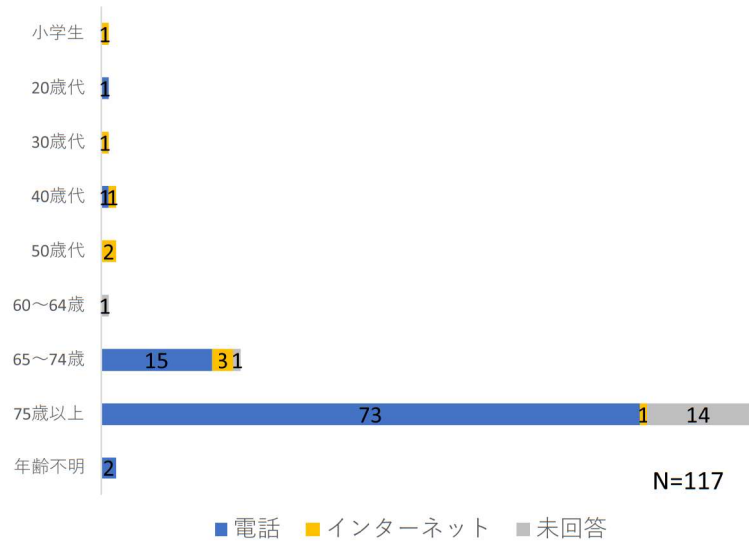
- ・自動車を所有していない方は、「通院・お見舞い」、「買い物」等、日常の移動手段として主に利用されている。
- ・自動車を所有している方は、「駅の利用」、「公共施設」といった、用事による外出の補助に利用されている。

## 8. 予約方法①

【予約方法】



【予約方法】  
(年代別)



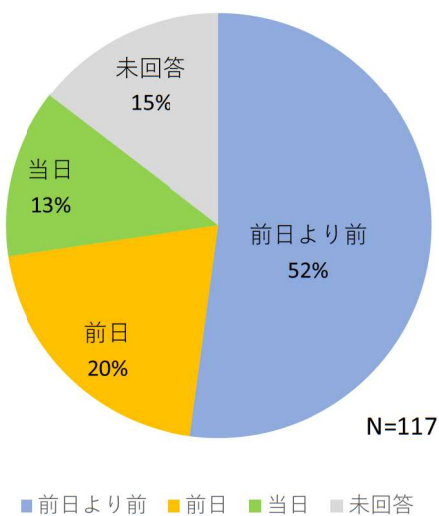
- ・予約方法は「電話予約」が78%、「インターネット予約」は8%のみ。
- ・60歳以上では95%の方が「電話予約」（未回答者除く）。



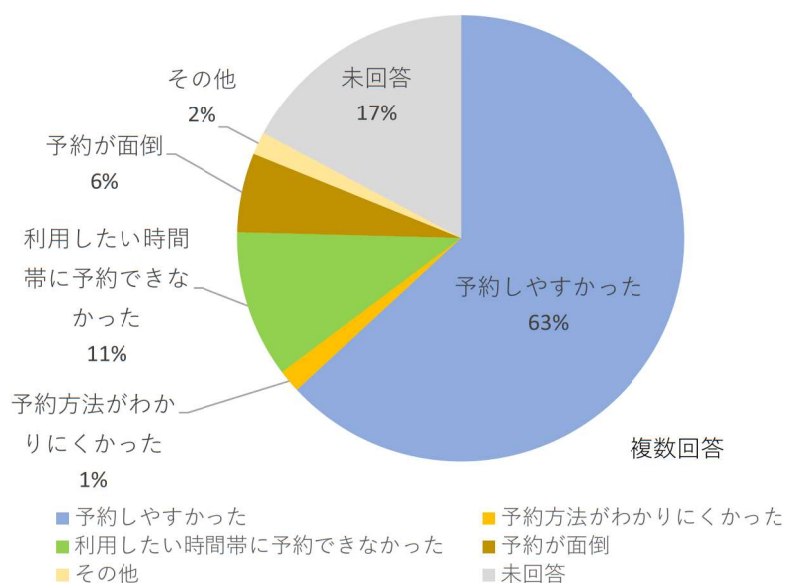
- ・今後、エリア拡大に伴い予約センターの体制強化が必要。
- ・インターネット予約について、周知及び普及を図る必要がある。

## 8. 予約方法②

【予約時間】



【予約して思ったこと】



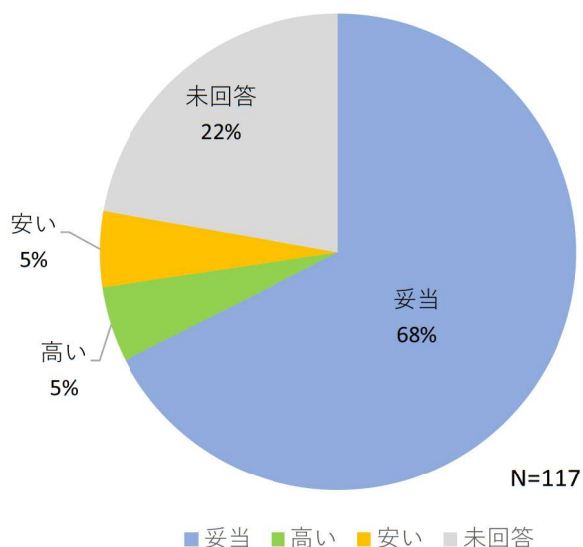
- ・前日までの予約者は74%、当日予約は13%。
- ・63%は予約しやすかったと回答。利用したい時間帯に予約出来なかった方が11%。



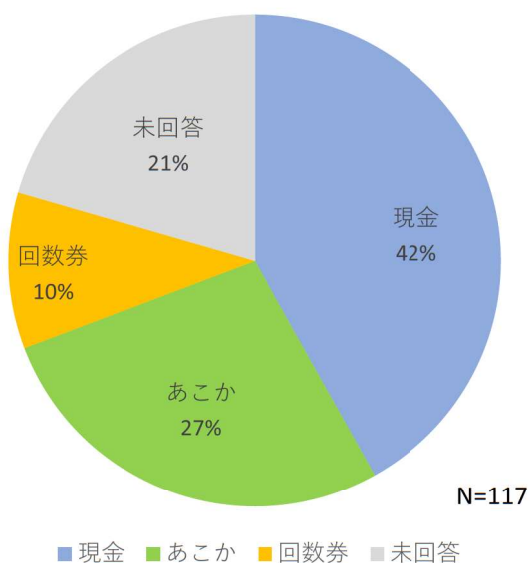
- ・予約が集中する曜日や時間帯について分析し、利用の分散を図る取組みも必要。

## 9. 運賃及び支払方法

【運賃】



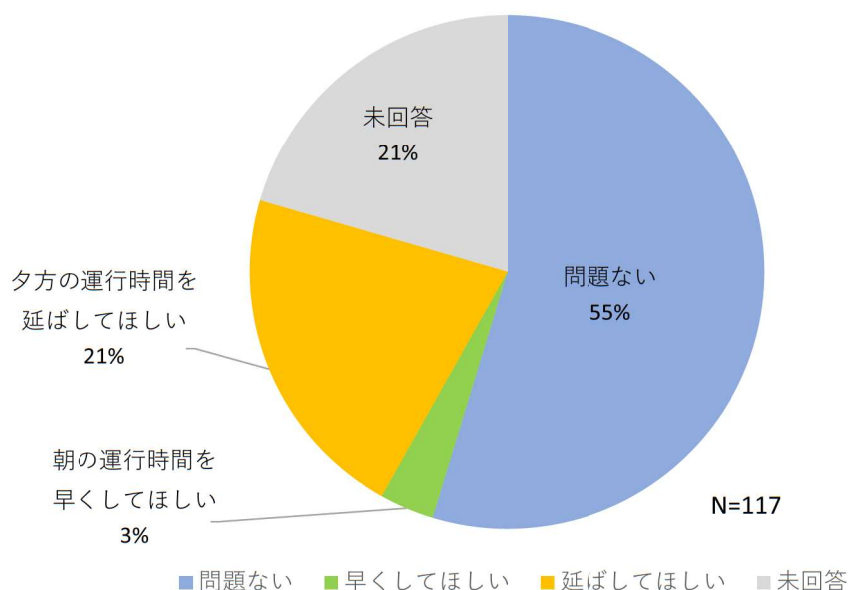
【支払い方法】



- ・運賃については、68%が「妥当」と回答。
- ・「現金」支払いが42%、「あこか」利用が27%。「回数券」は10%程度にとどまっている。

## 10. 運行時間について

【運行時間】

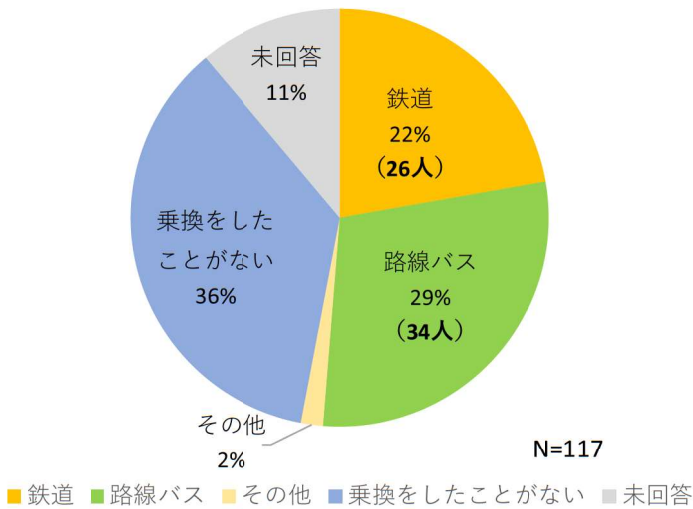


- ・運行時間については、55%が「特に問題ない」と回答。夕方の便の時間延長を望む方は21%

→ 運賃及び運行時間については、一定期間経過後、定期的に検証していく必要がある。

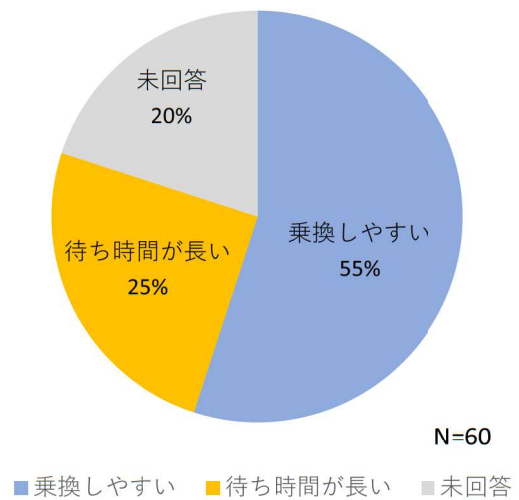
# 11. 公共交通への乗継利用①

【乗換の有無】



【乗換の利便性】

乗継利用したことがある者



- ・「路線バス」又は「鉄道」への乗継利用は51%。
- ・乗継利用者の内、55%は「乗り換えがしやすい」と回答。

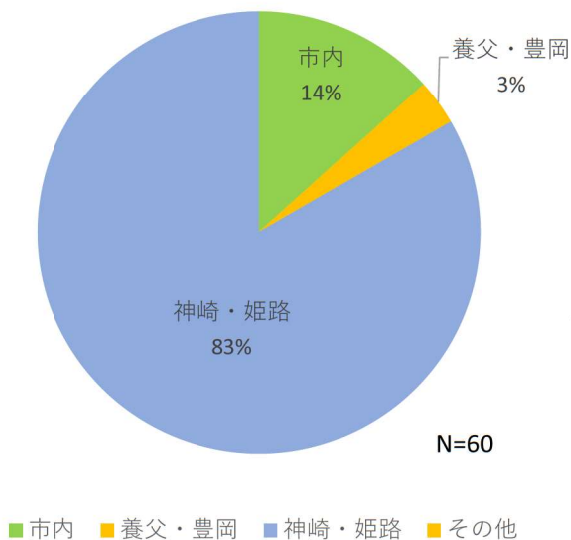


・利用者の半数が路線バス又は鉄道に乗り継いでおり、デマンド型乗合交通の目的の一つである幹線となる鉄道や路線バスへ繋ぐ移動手段としての役割を一定果たしている。

# 11. 公共交通への乗継利用②

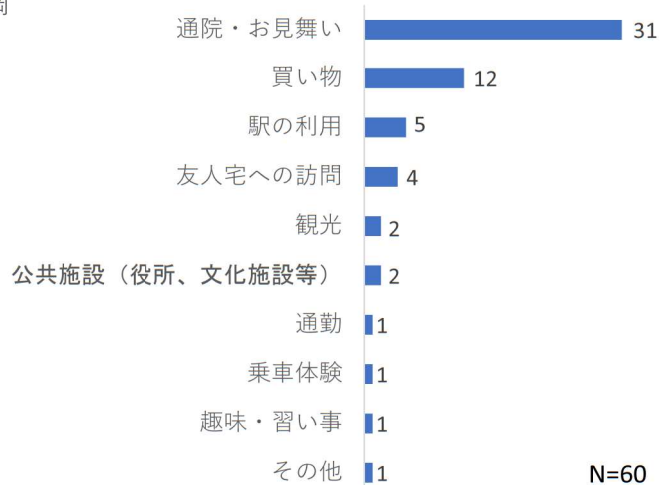
【主にどのエリアに行くか】

乗継利用したことがある者



【主な利用目的】

乗継利用したことがある者

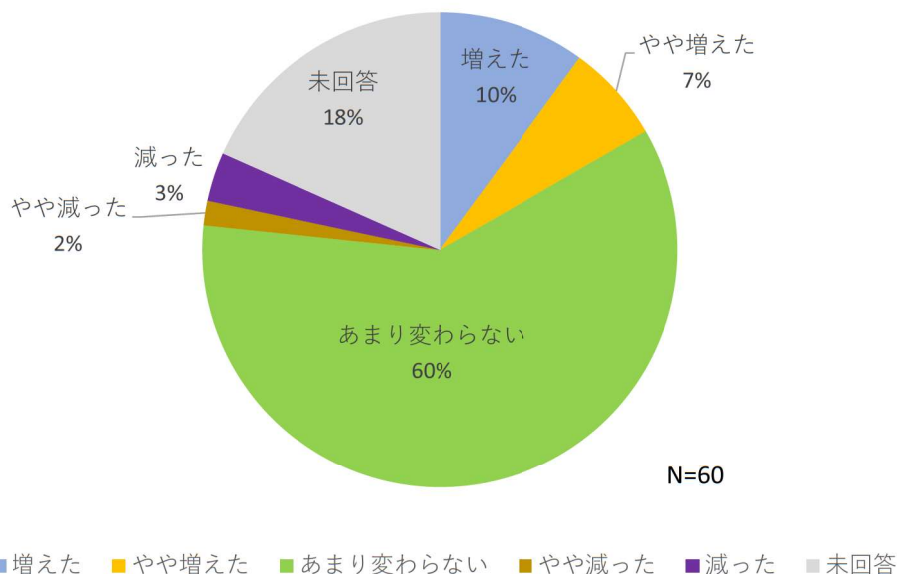


- ・乗継利用者の内、83%が神崎・姫路方面への移動。
- ・利用目的は「通院・お見舞い」が約5割。

# 11. 公共交通への乗継利用③

## 【他の公共交通機関の利用】

乗継利用したことがある者

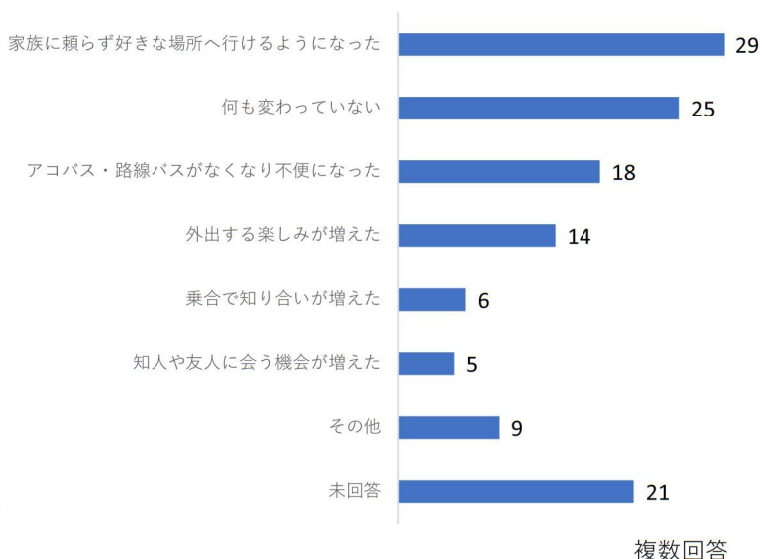
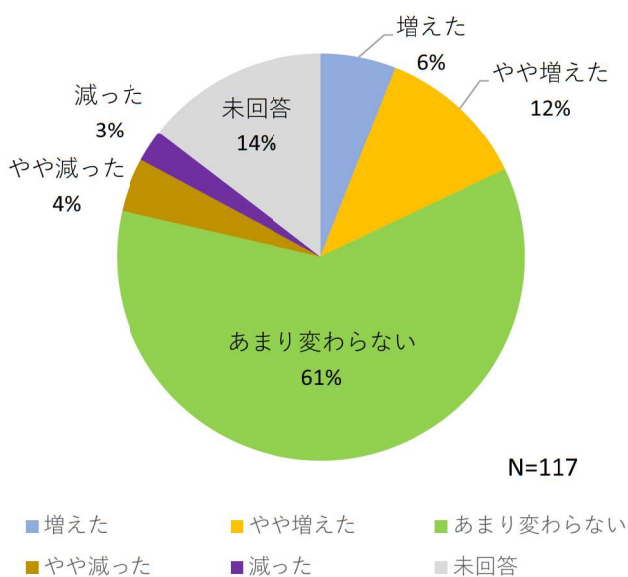


- ・他公共交通機関の利用について、「あまり変わらない」が60%。
- ・「増えた」「やや増えた」が17%、「やや減った」「減った」が5%。
- ・デマンドの運用により、わずかだが公共交通機関全体の利用が増加している。

# 12. デマンド型乗合交通導入による効果①

## 【外出機会】

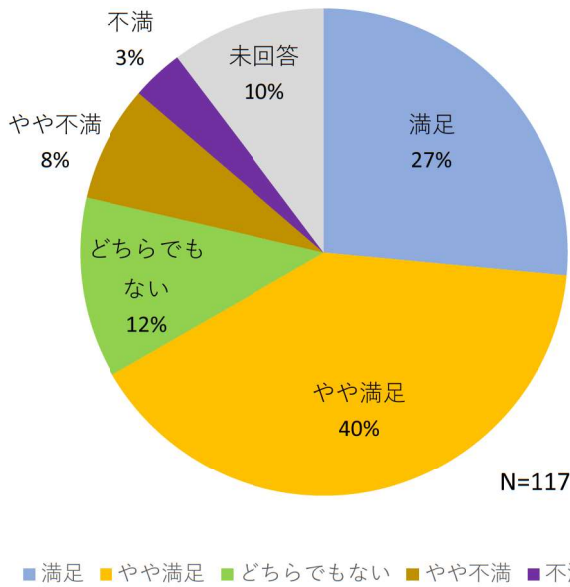
## 【暮らしの変化】



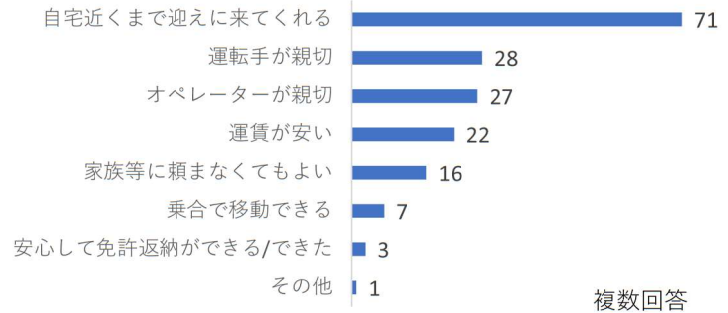
- ・外出機会が増加した方が18%。
- ・「家族にたよらず好きな場所に行けるようになった」、「外出する楽しみが増えた」との回答もあった。
- ・一方で、アコバス、路線バスがなくなり不便になったとの意見もあった。

## 12. デマンド型乗合交通導入による効果②

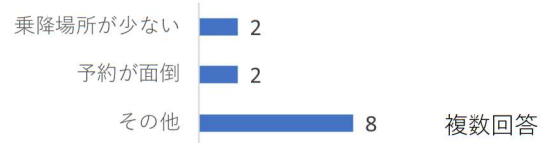
### 【デマンド型乗合交通 満足度】



#### <満足・やや満足の理由>



#### <不満・やや不満の理由>



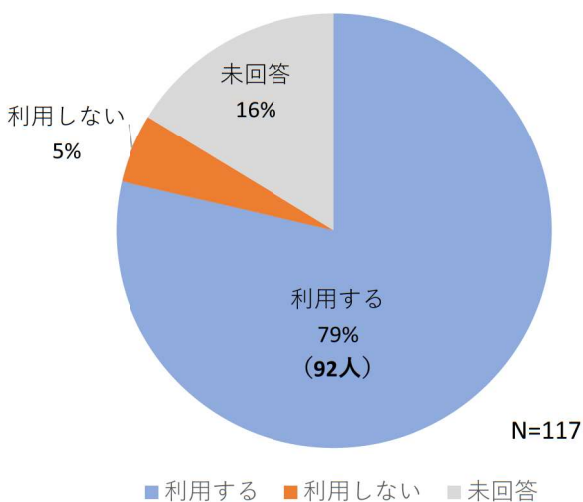
- ・「満足」又は「やや満足」が67%、「不満」又は「やや不満」は11%。
- ・満足の主な理由は自宅付近で乗降可能な点。
- ・不満の理由でその他意見としては「途中下車ができない」、「予約時間の融通が利かない」等。



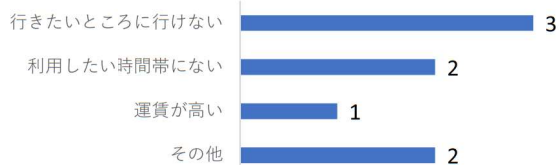
・自宅付近で乗降が可能なおことにより、利便性が向上した結果と考えられる。

## 13. 今後の利用

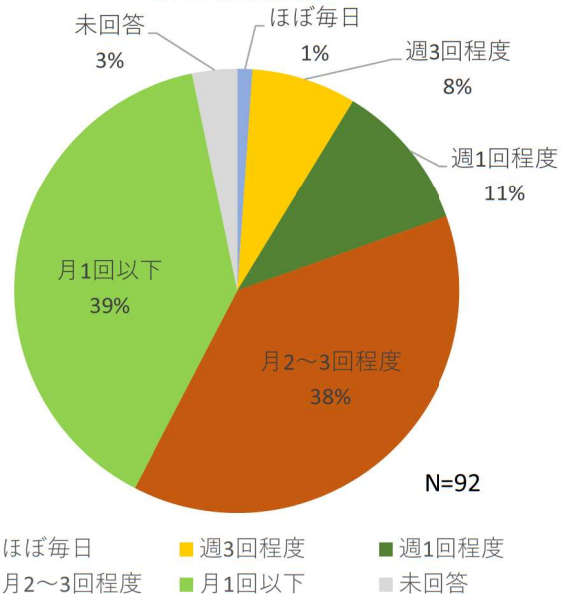
### 【今後の利用】



#### <利用しない理由>



### 【利用頻度】



- ・今後も利用する方のうち、6割近くが月2~3回以上の利用を予定している。



・日常生活に欠かせない新たな移動手段としての役割を担っている。

## 14. アンケート結果のまとめ

### <調査対象>

- 今回の調査対象者（自宅登録者又は市内利用者）の約8割が65歳以上。回答者についても約9割が65歳以上であった。

### <導入に関する周知方法>

- 多くの方が「住民説明会」又は「市の広報誌」によりデマンド型乗合交通の導入について情報を得ていた。導入にあたって、住民説明会や広報誌が大きな役割を果たした。

### <利用状況>

- 運行開始後、1年3か月間で利用したことがある方は5割弱で、約半数の方はまだ利用していない。利用していない理由は「利用する用事がなかった」又は「別の移動手段がある」が約9割を占め、将来的に更なる利用者の増加が見込まれる。
- 車を持っていない方は約8割が利用したことがあり、回答者全体に比べ利用率が高くなっている。
- 主な利用目的は「通院・お見舞い」、「買い物」が多く、日常的に必要な移動手段としてデマンド型乗合交通が役割を果たしている。

### <他公共交通への乗継>

- 路線バス又は鉄道へ乗り継いだ利用者は約5割あり、そのうち半数以上は乗換のしやすさを感じている。乗継利用者の中には、公共交通の利用頻度が増えた方も2割弱あった。

### <導入効果>

- 利用者のうち7割近くが「満足」又は「やや満足」との回答であり満足度は高い。
- 利用者のうち、外出の機会が増えた方が2割弱。外出の楽しみの増加や家族に頼らない外出等といった暮らしの変化にもプラスの効果をもたらせている。

## 15. 生野エリアの前回(R6.7)アンケート結果との比較

### ○利用者属性

- ・ 年齢は、前回の結果と同傾向（65歳以上が約9割）

### ○利用状況

- ・ 利用の有無は、「利用あり」が44%で微増（前回の結果では37%）
- ・ 自動車を所有していない方の「利用あり」は82%で大きく増加（前回の結果では65%）

### ○利用目的

- ・ 利用目的は、前回の結果と同様に「通院・お見舞い」、「買い物」が多い

### ○乗継利用

- ・ 公共交通への乗り継ぎは、前回の結果と同様に約5割が「乗換利用あり」
- ・ 乗り継ぎによる行先は「神河・姫路方面」が8割以上<新規質問項目>

### ○評価

- ・ 満足度は、前回の結果と同程度（未回答を除けば「満足・やや満足」微増）
- ・ 外出機会が「増えた」は、18%で微減（前回の結果では23%）
- ・ アコバス、路線バスがなくなり不便になったという意見もあった
- ・ 運賃は、前回の結果と同様に「妥当」が約7割
- ・ 運行時間は、「問題なし」が5割以上だが、夕方の時間延長を希望する声がある（前回の結果と同程度）

令和8年度分 朝来市高齢者等優待乗車カード

# 「あこか」申請者募集



(令和8年4月1日 利用開始分)

## No. 1 路線バス (全但バス(株) / (株)ウイング神姫)

対象

**路線バスだけ**  
ご利用される方

・年間パス **¥5,000**・1ヶ月券 **¥500**

## No. 2 あさGO (デマンド型乗合交通)

対象

**あさGOだけ**  
ご利用される方

・年間パス **¥8,000**・1ヶ月券 **¥800**

## No. 3 路線バス + あさGO (全但バス(株) / (株)ウイング神姫) (デマンド型乗合交通)

対象

**すべて**  
ご利用される方

・年間パス **¥10,000**・1ヶ月券 **¥1,000**

No.1か No.3の「あこか」の提示で

令和7年12月1日時点

朝来市内から2つの  
病院までの運賃が  
半額に!

八鹿病院まで 370円 → **180円**神崎病院まで 200円 → **100円**

【問い合わせ】

朝来市都市整備部都市政策課

〒669-5292 兵庫県朝来市和田山町東谷213番地1

TEL : 079-672-6127 FAX : 079-672-3440

# 朝来市高齢者等優待乗車カード「あこか」



朝来市に住民票がある方で以下のいずれかの条件が当てはまる方

**対象者**

- 令和8年4月1日時点で65歳以上の方
- 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳が交付されている方
- 生活保護を受けている方

※代理申請も可能です。※ご購入後の返金はできませんのでご注意ください。

## 年間パス 申込方法

申請書に必要事項をご記入の上、以下のいずれかの手順で申込み

- ① 各地区の民生委員さんに申請書を提出
- ② 本庁西館都市政策課もしくは各支所にて申込み（郵送可）

《申込期間》令和8年2月16日(月)までの申請で3月下旬(予定)にお手元に!

期間終了後も購入可能です

申請手続き終了後カード発行日と発行場所を都市政策課より順次お知らせします

- 代金は発行日当日にご持参ください。
- 期間内の申請で3月下旬の発行予定です。

## 1ヶ月券 申込方法

令和8年3月末日以降に本庁西館都市政策課もしくは各支所で購入手続き

- 要件が確認できるもの(マイナンバーカード等の年齢がわかるもの、障害者手帳等)をご持参ください。
- 希望月数分の代金を当日ご持参ください。

## 朝来市高齢者等優待乗車カード「あこか」年間パス交付申請書

この申請書をコピーしてお使いいただけます

《申請日》 令和 年 月 日

ふりがな				申し込みのNo.にチェックをしてください	No.1 路線バス
氏名					年間パス <input type="checkbox"/>
住所	朝来市	TEL			No.2 あさGO
生年月日	大正・昭和・平成	年	月 日 (満 歳)		年間パス <input type="checkbox"/>
対象区分	<input type="checkbox"/> 令和8年4月1日時点で65歳以上の者 <input type="checkbox"/> 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳所持者 手帳番号( )号 <input type="checkbox"/> 生活保護受給者			No.3 路線バス あさGO	
					年間パス <input type="checkbox"/>

(代理申請) 代理人氏名

利用者との続柄

住所

利用者と同じ

電話番号

報告事項(5)

2026年2月12日  
全但バス株式会社

## 全但バス 2026 年春のダイヤ改正について

旅客鉄道のダイヤ改正にかかる鉄道接続やバスの定時性向上のため、一般路線バスのダイヤ改正を下記のとおり予定しております。

なお、今般については運行ダイヤの増減便は行わず、時間調整を中心としたダイヤ改正となります。

### 記

#### 1. ダイヤ改正日

2026年4月1日(水) (予定)

#### 2. 運行ダイヤ

3月中旬以降に弊社ホームページ並びにポケット時刻表等でご案内します。

以上